

令和4年度

図書館概要



おともだち絵本のプレゼント

飯田市立図書館

「よむとす」

——— 読 書 支 援 活 動 ———

読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのためにきわめて大切なことです。

赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しめるよう、関係機関・団体と連携をはかり読書環境づくりのための支援活動を推進します。

「よむとす」とは『読む』と『～せむとす』（ムトス）を合わせた造語。飯田市におけるムトスの精神を活かし、読むことにかかわる活動の推進と支援を目的とする。飯田市における読書推進活動を積極的に進めるための合い言葉とし、飯田市の活動を象徴するシンボリック名称となるよう今後関係機関、市民に広く働きかけていく。

目 次

本 編

	頁
I 第4次図書館サービス計画とその取組	1
飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値	7
II 令和3年度 事業報告	
1 令和3年度 統計	8
(1) 蔵書数(令和3年度増加冊数と年度末蔵書数)	8
(2) 資料の状況	9
①令和3年度受入冊数と年度末蔵書冊数(資料種別、分類別)	
②リクエスト購入冊数 ③新聞と雑誌等逐次刊行物	
④製本数 ⑤視聴覚資料 ⑥寄贈 ⑦除籍本市民還元	
(3) 利用の状況	17
①貸出利用統計 年齢別利用状況 利用登録者数内訳 等	
②予約、レファレンス等 ③新聞閲覧システム	
④ホームページによる情報発信 ⑤南信州図書館ネットワーク	
⑥貸出冊数の推移 ⑦貸出利用者数の推移	
(4) 障がい者・高齢者サービス	25
(5) 多文化サービス	26
(6) 図書館サービス指数	27
(7) 貸出ベスト	28
2 令和3年度 実施事業	29
(1) 行事、連携事業等(中央・鼎・上郷)	29
(2) 行事、連携事業等(分館)	35
(3) 令和3年度 主な行事等	38
3 施設管理	39
(1) 施設改修 (2) 旧鼎図書館解体工事	

資 料 編

1	沿 革	41
2	施 設	49
3	図書館協議会委員	50
4	利用案内	51
5	予 算	51
	(1) 当初予算	
	(2) 令和3年度 決算額一覧	
6	図書館資料など	53
	(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース	
	(2) 図書館貴重資料	
	①マイクロフィルム ②デジタル資料 ③特殊コレクション	
7	図書館関係団体	57

I 第4次図書館サービス計画とその取組

1 計画策定の趣旨

飯田市立図書館では、「だれでも・どこでも・どんなことでも利用できる市民の図書館」として市民の皆さんの読書や研究活動を支援し、人間形成や自己確立の場であるとともに地域の情報拠点となることを目指して取組を行ってきました。第3次サービス計画期間終了に当たり、社会状況の変化や利用ニーズを見据えながら、図書館サービスの充実に向けて具体的な取組の方策を定めました。

2 計画の位置づけ

「いいだ未来デザイン 2028(飯田市総合計画)」、「第2次飯田市教育振興基本計画」を上位計画とし、これらの分野別計画として位置づけます。

3 計画期間

令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)までの4年間を計画期間とします。

4 基本方針

読書は自己を形成し、人生を豊かにしてくれます。読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのために極めて大切なことです。

図書館は、生涯にわたって一人ひとりが読みたい本や知りたい情報を得て主体的に学び、自分や地域にとって大切なものを見つけ、実践することができることを目指して取り組みます。

また、この地域では、読書により学ぶこと、また自分だけでなくみんなと読み学び実践することが活発に行われてきました。仲間と一緒に自分たちの力で地域の学びや子どもたちの読書の場を作ってきました。これからも、「よむとす」を合言葉に、子どもから高齢者までが生涯を通じて読書に親しみ、生き生きと学ぶことができるよう、市民と図書館が力を合わせて読書活動を推進します。

飯田市立図書館は、次の三つを図書館サービスの基本方針として取り組みます。

○一人ひとりの読書と学びを支えます。

○読書を通じた交流やつながりを広げます。

○地域の歴史と文化の記録を蓄積し、現在から将来にわたって地域の学びに活かします。

5 具体的な取組

I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

	資料の収集
	資料の保存
	資料の提供
	資料の紹介
	レファレンス（調査・相談）
	利用に障がいのある人への取組
	利用 PR
	利便性の向上
	南信州図書館ネットワーク
	職員の知識・技術の向上

【重点】

- 各館が分担して幅広い分野の資料を収集し、蔵書の充実を図ります。
- 飯田市全体の蔵書配置を検討し、分担保存を進めます。
- レファレンス事例を蓄積し活用する仕組みを作ることで、迅速かつ確実な対応を行います。

II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

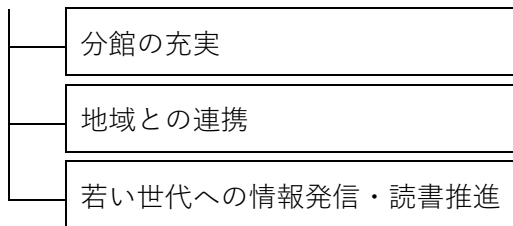
	乳児、幼児、小学生、中学生、高校生と、それぞれの発達段階に応じた子どもの読書活動の推進
	分館による地区の子ども読書活動の推進
	関係する機関との連携強化
	子どもの読書活動に関わる人への支援

【重点】

- 幼児が絵本や物語の楽しさを知る機会を充実させます。
 - ・4歳児（年中児）へセカンドブックをプレゼントします。
 - ・保育所等を通じて子育て家庭への絵本の貸出を実施し、家庭での読書習慣の定着を図ります。
- 学校図書館と協力して、小中学生の自発的な読書、調べる力の獲得に向けて取り組みます。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

市民誰もが身近な「わたしの図書館」をもち、いつでも気軽に本に親しみ、必要な情報を得られる環境を整えます。

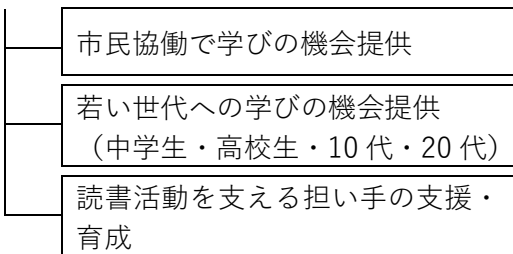


【重点】

- 地区の特色と、利用者層や利用の実態を把握して、分館の選書や事業に活かします。
- 高校生から20代の若い世代が、気軽に本に親しみ、情報を得られる場を作ります。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民や団体と協働して、学び合いにより人と人がつながり、交流する機会づくりに取り組みます。

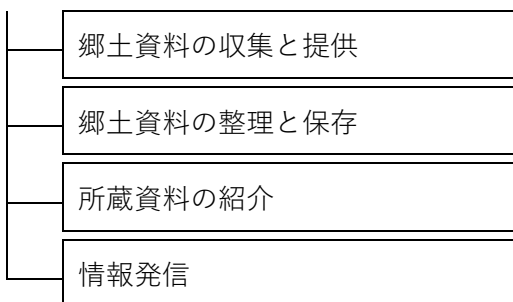


【重点】

- 読書会交流会等を行うことで、地域の読書活動を支援し、交流と学びを深められるよう取り組みます。

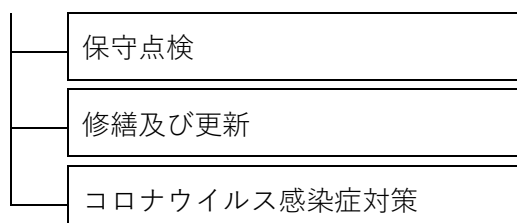
Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

郷土資料を収集、保存、提供し、地域の価値を多くの市民が学び未来へつなぐことができるよう、利用の推進や情報発信を行います。



Ⅵ 安全で安心して使える施設の整備

安全に利用できる施設であるために、保守点検と計画的な修繕を行います。



6 令和3年度の振り返りと令和4年度の取組

I 図書・資料・情報提供の充実

令和3年7月から中央図書館の開館時間を10時から9時30分に繰り上げ変更しました。土・日曜日を中心に早い時間からの利用が増えています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内の滞在時間やサービスに制限を設けながら、中央・県・上郷図書館では開館を継続しました。利用統計は、中央・県・上郷3図書館の合計が、同じように新型コロナウイルス感染症の影響があった令和2年度に比べると、貸出利用者数・貸出冊数ともに2～3%増加しています。また、予約冊数は令和2年度に急増したインターネット予約が令和3年度は減少し落ち着いてきていますが、貸出冊数に占める予約冊数の割合はコロナ禍前より増えています。

図書の購入については、中央・県・上郷図書館、分館でバランスをとりながら、類書の有無や利用頻度を考慮して本を購入しました。利用頻度の統計を取ったところ利用されていない図書もあり、ニーズの把握と手に取ってもらう工夫が必要です。

ビジネス支援では、南信州・飯田産業センターへの産業関連図書の団体貸出や、「産業技術大学」「いいだ創業塾」等にてブックリストの配布を行い、施設利用者や講座受講者に利用されています。

飯田市で保存すべき資料は保存し、必要な除籍はスムーズに行えるよう、各分野の具体的な除籍基準の作成を、今年度も引き続き進めていきます。

また、レファレンス事例の蓄積と活用や、南信州図書館ネットワーク使用のコンピュータシステム更新について検討を進めます。さらに、市町村と県による協働電子図書館の取組も行います。

II 子どもの読書活動の推進

幼児期に親子で絵本を楽しむ機会を増やすために、令和3年度から新規事業として、4歳児（年中児）への絵本プレゼント「おともだち絵本」事業を開始しました。保育所及び認定こども園等43園の施設を通じて、795名に絵本プレゼントを実施し、通園していない6名には個別に絵本をプレゼントして、対象者801名全てに絵本を贈ることができました。また、「おともだち絵本」の実施に合わせて、保育所等への団体貸出も大幅に拡大し、4歳児以外にも家庭へ絵本を届ける取り組みを進めています。

小学生が本の楽しさを体験し、自発的に本を読むことができるようになるための取組として、学校図書館と共同で小学生の学年別おすすめ図書リスト「よむリス」の作成を行っています。令和3年度は3年生・4年生向けのリストを作成し、学校を通じて市内の全対象児童の家庭へ配布しました。中央・県・上郷図書館だけではなく、市内の小学校図書館と図書分館にも「よむリス」のコーナーを設置するなどして、全市の子どもたちへ本を読む楽しさを伝えていきます。令和4年度は、5年生向けを作成するとともに、リストを活用した読書活動を行います。

読書から離れやすい年代である高校生が気軽に本と親しむ場を作るため、飯田駅前の「ムトスぷらざ」3階への中央図書館の分室「飯田駅前図書館」設置に向けて準備を進め、令和4年5月19日に開館しました。高校生の読書、探求学習や学習交流活動を支援します。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

分館では、令和2年度に引き続き令和3年度もコロナ禍により休館がありました。保育所や高齢者施設への団体貸出は休館期間中も継続して行い、途切れることなく本を届けることができました。地区の特色に沿ったコーナー設置は、令和3年度に新たに8分館で設置ができました。伊賀良分館に設置した「原田泰治文庫」をはじめ、多くの方に利用していただいています。

令和4年度から中央図書館に地域読書推進係を設置し、分館と地区の保育所、学校、公民館等が連携して地区の読書活動を推進します。各地区のニーズを把握した選書や事業を実施するほか、子どもの読書活動推進に向けて学校との情報共有や、地区の特色に沿ったコーナーの活用を進めます。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

読書会交流会を実行委員会主催で行い活発に情報交換を行ったり、ミニ読書会を読書会交流会の実行委員の協力を得て行いました。また、読書会に関する講演会をWEBで開催し、読書会の意義や楽しさを共有しました。交流会や講演会をきっかけに読書会に興味をもっていた方が読書会に参加したり、新たな読書会ができたりしました。

また、子どもの本研究会主催で児童文学に関する講演会を行いました。読書会交流会や児童文学に関する講座は、今年度も継続した取り組みを行います。

県図書館は県公民館と共催で、地区内の中学生と大人が郷土資料を使って一緒に調べる「県ナゾとき探偵団」を行いました。一緒に調査を行うことで地区への意識を高め、世代を越えた良い交流の場になりました。今年度も継続して取り組んでいきます。

伊那谷地名講座はコロナ禍で実施できませんでしたが、伊那谷地名研究会の協力により地名資料と伊那谷地名研究会の紹介展示を行いました。地域を研究する方が少なくなっている大きな課題にどう向き合っていくのか研究者のみなさんと話し合うことが必要です。

Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

毎年、新たに発行された郷土資料の網羅的収集をめざし、関係市民団体等へ呼びかけを行ってきたことで、発行物を寄贈してくださる方が増えてきています。

館内展示では、美術博物館の「春草没後110年」展示に合わせた春草クイズや図書展示や、市民大学講座の志川節子氏講演「『博覧男爵』と田中芳男」、「三六災害から60年」やお練りまつりに合わせた資料展示等で、郷土資料を紹介しました。

今後も郷土資料を重点的に収集していくとともに、多くの方に活用していただけるよう、紹介や情報発信を行っていきます。

VI 安全で安心して使える施設の整備

施設設備の老朽化が進んでおり、安全で安心して利用できる施設であるためには、継続的な保守点検と計画的な修繕が必要です。令和2年度末に策定した「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、施設設備の定期的な点検のほか、経年劣化に応じた予防保全型の修繕、環境に配慮した施設設備の更新を進めています。

令和3年度は、中央図書館1階メイン照明のLED化工事、旧鼎図書館施設の解体工事、上郷図書館の入口自動ドア修繕、中央図書館の空調設備の修繕等を実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、基本的な対策のほか、中央・鼎・上郷の3館入口に非接触型の検温システムを導入しました。

令和4年度は、中央図書館エレベーターの更新、外壁改修、中二階を中心とした照明LED化工事を予定しています。また、新型コロナウイルス感染症対策としては、館内消毒作業や閲覧スペースの席の配置など、感染状況や警戒レベルに応じた対応を行っていきます。

第 4 次飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値

取組	指標	R 元年度	目標値 (R6)	R3 年度	備考
1 図書・資料・情報提供を充実させます	貸出利用者数 (延べ人数) (人)	200,825	201,000	185,801	全館 (分館含む)
	予約数 (冊)	60,817	61,000	67,214	全館 (分館含む)
	レファレンス数 (件)	2,964	3,000	2,259	中央・鼎・上郷
2 子どもの読書活動を推進します	はじめまして絵本 【7 ヶ月児】絵本プレゼント受取割合 (%)	97.7	100	99.6	絵本を受け取った人数／対象者数
	【4 歳児】絵本プレゼント受取割合 (%)	—	100	100	絵本を受け取った人数／対象者数
	絵本を家庭へ持ち帰っている保育所数 (園)	19	26	28	保育所への団体貸出や分館貸出、保育所の蔵書を通じて定期的に家庭へ本を持ち帰っている保育所数
	日常的に読書を行っている子どもの割合 ※ (%)	小学 6 年生 67.1 中学 3 年生 55.6	県平均 以上	小 6 63.6 中 3 60.2	全国学力・学習状況調査結果 R1 県平均 小学 6 年生 69.0 中学 3 年生 57.1
3 身近に使える図書館の充実を図ります	【分館】住民一人当たりの貸出冊数 (冊)	1.8	1.9	1.3	分館・貸出冊数／地区人口
	16 歳～29 歳の貸出利用者数 (延べ人数) (人)	10,038	10,500	9,617	中央・鼎・上郷
4 学び合いにより人と人がつながり、読書や学びが広がる場づくりに取り組みます	講座・企画等開催数 (件)	23	25	12	中央・鼎・上郷
	講座・企画等参加者数 (人)	1,241	1,300	441	中央・鼎・上郷
5 地域の歴史と文化の記録を蓄積し、提供します	郷土資料の情報発信数 (回)	145	150	70	館内外展示・リスト配布、HP 本の紹介・図書リスト掲載、SNS 発信
	郷土資料の貸出冊数 (冊)	6,770	6,800	6,216	中央・鼎・上郷

※全国学力・学習状況調査 設問「学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1 日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか(教科書、漫画を除く)」に対し、回答 10 分以上～2 時間以上の子どもの割合

Ⅱ 令和３年度 事業報告

１ 令和３年度 統計

(1) 蔵書数 （令和３年度増加冊数と年度末蔵書数）

（単位：冊）

	増加		減少		保管換等による増減	蔵書冊数	うち児童書
	受入冊数	うち児童書	除籍冊数	うち児童書			
中央	11,729	1,141	7,446	517	△ 2,355	403,557	75,847
鼎	1,493	293	774	72	4	27,213	14,101
上郷	4,554	1,803	1,320	63	△ 105	197,971	79,868
羽 場	500	115	347	14	△ 283	11,076	6,603
丸 山	346	112	593	53	△ 420	11,231	6,818
東 野	354	149	156	50	△ 165	11,731	6,976
座光寺	383	110	645	226	△ 101	8,657	5,025
松 尾	585	254	68	36	△ 379	19,736	12,493
下久堅	421	258	313	76	△ 301	13,387	8,905
上久堅	327	140	165	56	△ 248	10,322	6,445
千 代	479	237	516	239	△ 12	14,888	9,533
(うち千栄)	129	71	31	8	49	3,015	2,120
龍 江	298	162	393	71	△ 63	10,991	7,930
竜 丘	659	290	459	160	△ 309	19,097	10,919
川 路	363	180	463	322	△ 1,062	11,087	7,759
三 穂	335	171	314	199	△ 235	11,737	7,712
山 本	395	179	128	16	△ 220	12,882	8,819
伊賀良	733	275	678	38	△ 305	25,788	15,059
上 村	280	149	57	16	△ 133	6,873	4,157
南信濃	341	126	442	103	△ 378	9,227	4,898
合計	24,575	6,144	15,277	2,327	△ 7,070	837,451	299,867

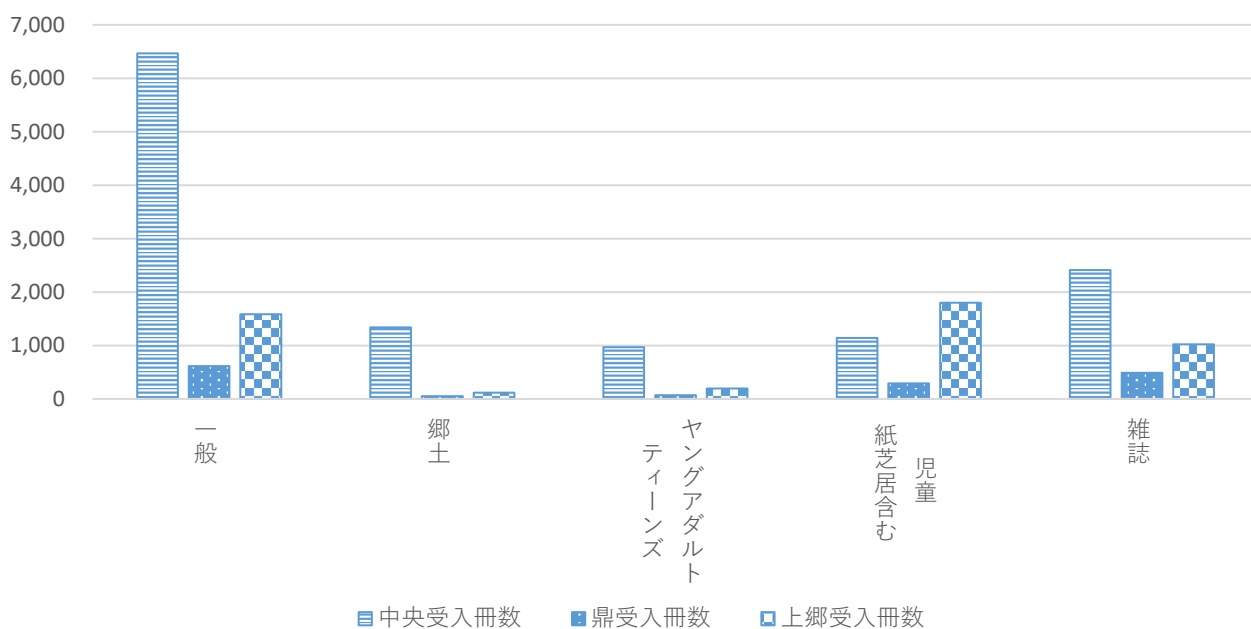
(2) 資料の状況

①令和3年度 受入冊数と年度末蔵書冊数

(ア)-1【資料種別】令和3年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計		分館計	
受入冊数	11,729		1,493		4,554		17,776		6,857	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
購入	9,230	78.7%	1,145	76.7%	4,102	90.1%	14,477	81.4%	5,768	84.1%
寄贈	1,652	14.1%	103	6.9%	201	4.4%	1,956	11.0%	676	9.9%
うち										
一般	6,465	55.1%	616	41.3%	1,583	34.8%	8,664	48.7%	1,502	21.9%
郷土	1,341	11.4%	49	3.3%	118	2.6%	1,508	8.5%	376	5.5%
ヤングアダルト ティーンズ	966	8.2%	72	4.8%	193	4.2%	1,231	6.9%	383	5.6%
児童(紙芝居含む)	1,141	9.7%	293	19.6%	1,803	39.6%	3,237	18.2%	2,907	42.4%
雑誌	2,412	20.6%	491	32.9%	1,020	22.4%	3,923	22.1%	1,689	24.6%

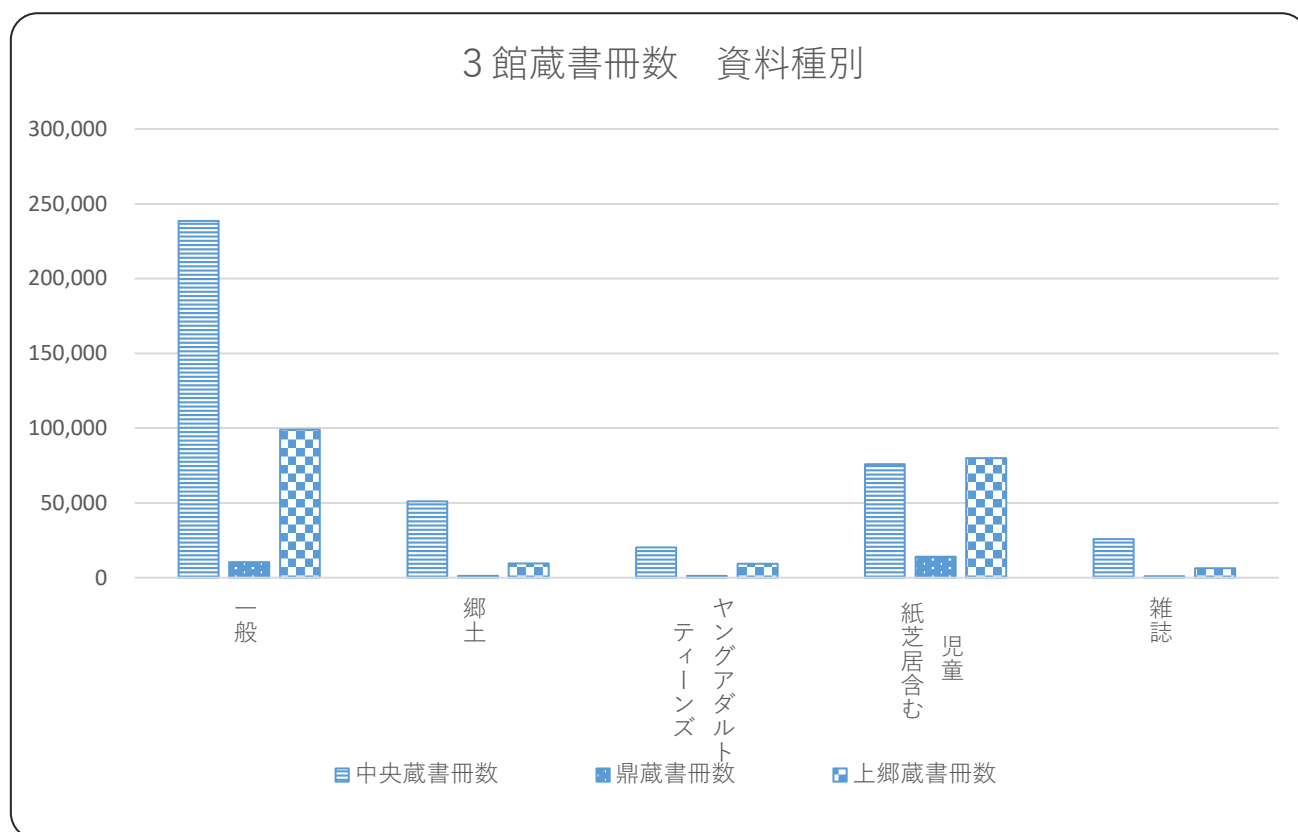
3館受入冊数 資料種別



(ア)-2 【資料種別】 令和3年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	403,557		27,209		197,971		628,737	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
一般	238,543	59.1%	10,315	37.9%	98,905	50.0%	347,763	55.3%
郷土	51,106	12.7%	1,262	4.6%	9,629	4.9%	61,997	9.9%
ヤングアダルト ティーンズ	20,159	5.0%	1,197	4.4%	9,231	4.7%	30,587	4.9%
児童 紙芝居含む	75,847	18.8%	14,126	51.9%	79,863	40.3%	169,836	27.0%
雑誌	25,713	6.4%	925	3.4%	6,391	3.2%	33,029	5.3%

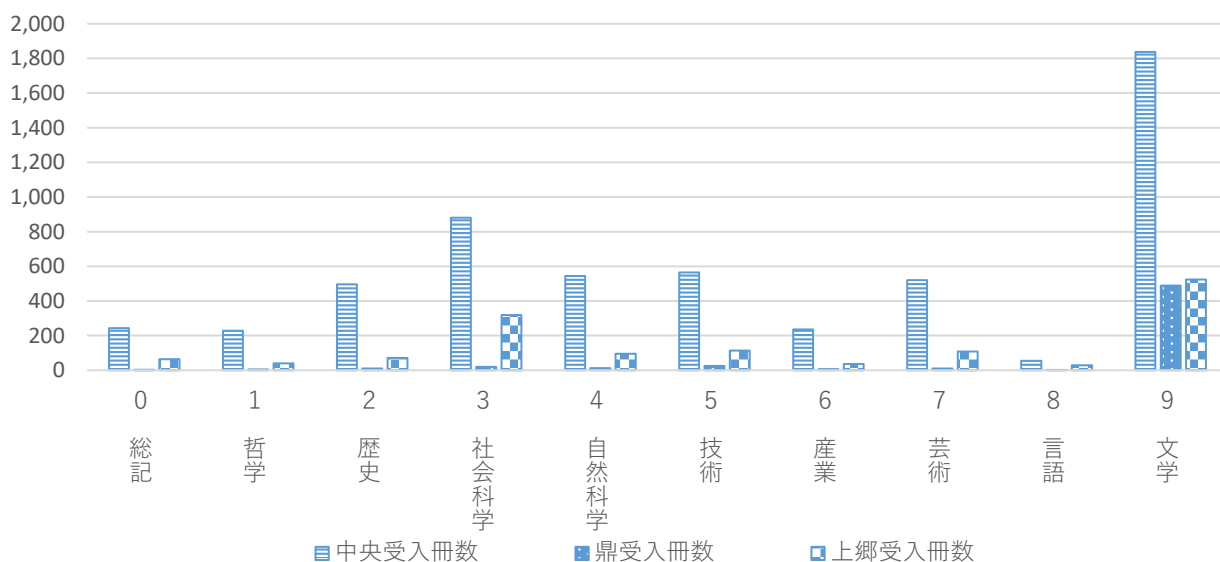
※分館郷土資料蔵書数合計 8,568冊



(イ)-1 【一般書 分類別】 令和3年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	6,465		616		1,803		8,884	
うち		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
0 総記	244	3.8%	3	0.5%	63	3.5%	310	3.5%
1 哲学	229	3.5%	4	0.6%	40	2.2%	273	3.1%
2 歴史	496	7.7%	10	1.6%	72	4.0%	578	6.5%
3 社会科学	880	13.6%	20	3.2%	318	17.6%	1,218	13.7%
4 自然科学	544	8.4%	13	2.1%	95	5.3%	652	7.3%
5 技術	564	8.7%	26	4.2%	113	6.3%	703	7.9%
6 産業	236	3.7%	6	1.0%	37	2.1%	279	3.1%
7 芸術	521	8.1%	10	1.6%	108	6.0%	639	7.2%
8 言語	54	0.8%	1	0.2%	28	1.6%	83	0.9%
9 文学	1,837	28.4%	488	79.2%	523	29.0%	2,848	32.1%
	5,605		581		1,397			

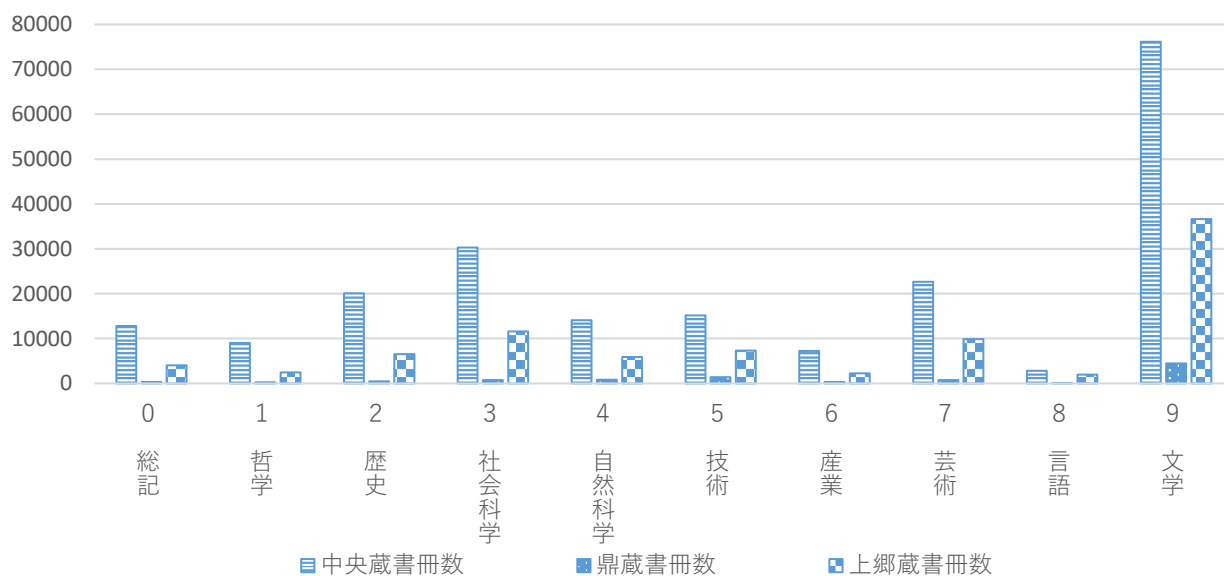
3 館受入冊数 一般書分類別



(イ)-2 【一般書 分類別】 令和3年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	238,543		13,083		98,905		350,531	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	12818	5.4%	307	2.3%	4,046	4.1%	17,171	4.9%
1 哲学	9058	3.8%	240	1.8%	2,454	2.5%	11,752	3.4%
2 歴史	20103	8.4%	496	3.8%	6,511	6.6%	27,110	7.7%
3 社会科学	30251	12.7%	737	5.6%	11,624	11.8%	42,612	12.2%
4 自然科学	14101	5.9%	803	6.1%	5,869	5.9%	20,773	5.9%
5 技術	15195	6.4%	1,412	10.8%	7,349	7.4%	23,956	6.8%
6 産業	7231	3.0%	315	2.4%	2,253	2.3%	9,799	2.8%
7 芸術	22683	9.5%	750	5.7%	9,894	10.0%	33,327	9.5%
8 言語	2801	1.2%	103	0.8%	1,950	2.0%	4,854	1.4%
9 文学	76146	31.9%	4,433	33.9%	36,662	37.1%	117,241	33.4%

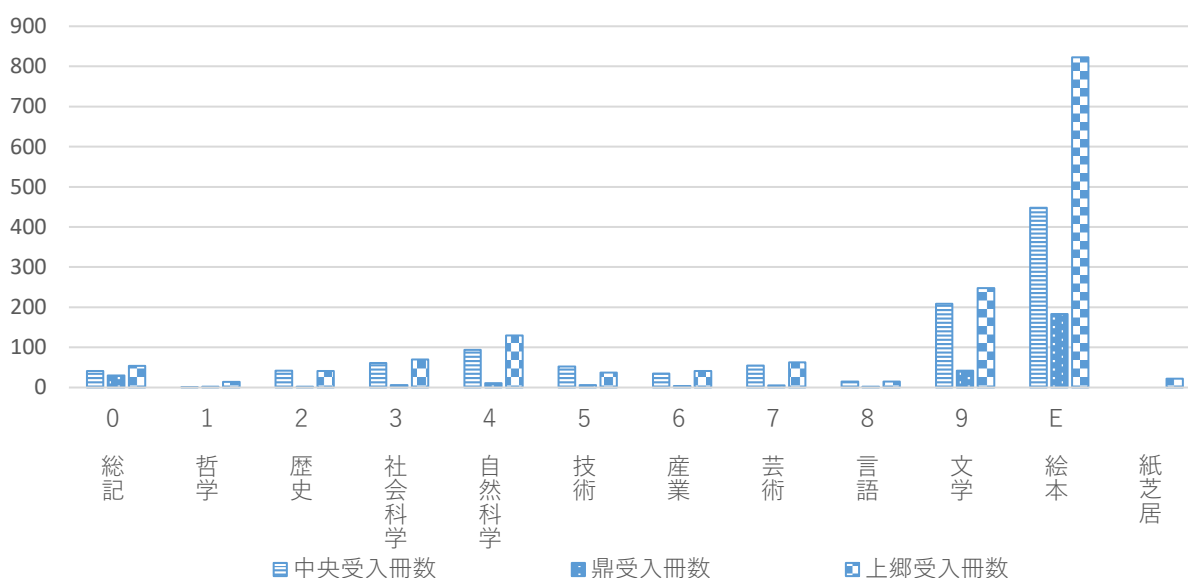
3 館蔵書冊数 一般書分類別



(ウ)-1 【児童書 分類別】 令和3年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	1,053		293		1,803		3,149	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	41	3.9%	30	10.2%	54	3.0%	125	4.0%
1 哲学	1	0.1%	2	0.7%	14	0.8%	17	0.5%
2 歴史	42	4.0%	2	0.7%	41	2.3%	85	2.7%
3 社会科学	61	5.8%	6	2.0%	70	3.9%	137	4.4%
4 自然科学	94	8.9%	11	3.8%	130	7.2%	235	7.5%
5 技術	52	4.9%	6	2.0%	37	2.1%	95	3.0%
6 産業	35	3.3%	4	1.4%	41	2.3%	80	2.5%
7 芸術	55	5.2%	5	1.7%	63	3.5%	123	3.9%
8 言語	15	1.4%	2	0.7%	15	0.8%	32	1.0%
9 文学	209	19.8%	42	14.3%	248	13.8%	499	15.8%
E 絵本	448	42.5%	183	62.5%	823	45.6%	1,454	46.2%
紙芝居	0	0.0%	0	0.0%	22	1.2%	22	0.7%

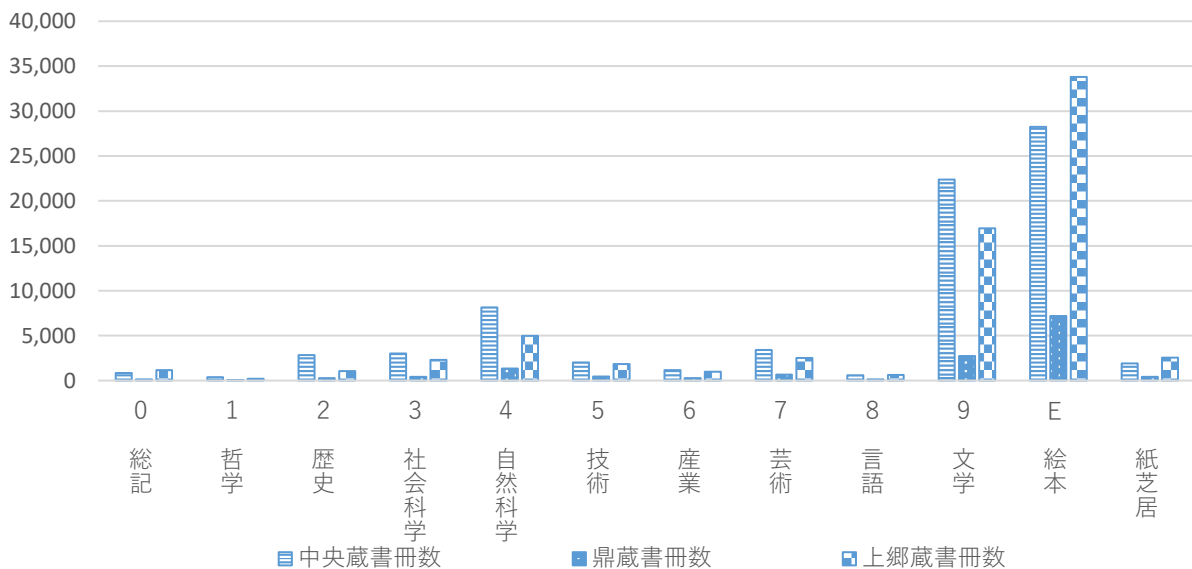
3 館受入冊数 児童書分類別



(ウ)-2 【児童書 分類別】 令和3年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	75,847		14,126		79,868		169,841	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	853	1.1%	143	1.0%	1,149	1.4%	2,145	1.3%
1 哲学	371	0.5%	73	0.5%	195	0.2%	639	0.4%
2 歴史	2,827	3.7%	286	2.0%	1,060	1.3%	4,173	2.5%
3 社会科学	3,030	4.0%	415	2.9%	2,289	2.9%	5,734	3.4%
4 自然科学	8,146	10.7%	1,354	9.6%	4,976	6.2%	14,476	8.5%
5 技術	2,005	2.6%	458	3.2%	1,838	2.3%	4,301	2.5%
6 産業	1,171	1.5%	259	1.8%	998	1.2%	2,428	1.4%
7 芸術	3,390	4.5%	653	4.6%	2,520	3.2%	6,563	3.9%
8 言語	597	0.8%	127	0.9%	616	0.8%	1,340	0.8%
9 文学	22,377	29.5%	2,714	19.2%	16,953	21.2%	42,044	24.8%
E 絵本	28,256	37.3%	7,198	51.0%	33,816	42.3%	69,270	40.8%
紙芝居	1,917	2.5%	403	2.9%	2,544	3.2%	4,864	2.9%

3 館蔵書冊数 児童書分類別



②令和3年度 リクエスト購入冊数

(単位:冊)

受入館	中央	県	上郷	分館合計	合計
リクエスト購入冊数	2,123	97	573	580	3,373
(割合)	(23.0%)	(8.5%)	(14.0%)	(10.1%)	(16.7%)
購入冊数	9,230	1,145	4,102	5,768	20,245

③令和3年度 受入新聞と雑誌等逐次刊行物

	中央	県	上郷
新聞継続受入数	21 紙	7紙	11 紙
雑誌継続受入数	196 誌	48 誌	77 誌

* 詳細は図書館、または図書館ホームページでご確認ください。

令和3年度 新規受入雑誌・新聞 (㊦は寄贈雑誌)

中央 「月刊事業構想」「ダイヤモンドZ A I」

④令和3年度 郷土資料の製本数

複製版製本	5 冊
修理製本	16 冊

⑤令和3年度 視聴覚資料受入数と年度末数

(単位:点)

		紙芝居	マイクロ フィルム	AV 資料						計
				CD	カセット	ビデオ	DVD	デジタル CD	デジタル DVD	
R3 受入数	中 央	45	0	1	0	1	25	7	4	38
	県	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	上 郷	22	0	16	0	0	5	0	0	21
	合 計	67	0	17	0	1	33	7	4	62
R3年 度末数	中 央	1,917	947	341	60	185	727	58	10	1,381
	県	403	0	11	0	1	25	0	0	37
	上 郷	2,544	0	593	971	8	71	1	0	1,644
	合 計	4,864	947	945	1,031	194	823	59	10	3,062

⑥令和3年度 寄贈資料受入冊数

(単位:冊)

館	中央	鼎	上郷	分館	合計
冊数	1,652	103	201	676	2,632

⑦令和3年度 除籍本の市民還元冊数

(単位:冊)

館	中央	鼎	上郷	合計
冊数	6,148	1,885	1,115	9,148
提供日	随時	随時	随時	

* 児童書リユース(市内関連施設対象) 5月 16施設 672冊

* 図書館還元図書市 12月3日～12月11日 2,019冊

(3) 利用の状況

①令和3年度 貸出利用統計

*「子ども」は15歳以下 以降の統計についても同様とする

(単位:人・冊)

		中 央	鼎	上 郷	羽 場	丸 山	東 野	座 光 寺	松 尾	下 久 堅	上 久 堅	千 代	龍 江	竜 丘	川 路	三 穂	山 本	伊 賀 良	上 村	南 信 濃	分 館 計	合 計
	開館日数 (日)	290	283	282	74	76	76	76	112	76	74	千代76 千栄38	76	114	76	76	113	186	200	224	-	-
利用 登録 者 (人)	子ども	3,205	1,244	1,366	89	58	56	85	431	113	44	67	100	241	69	73	92	424	3	29	1,974	7,789
	大人	16,145	2,179	3,951	96	53	58	63	204	107	61	66	72	236	70	51	81	335	8	31	1,592	23,867
	団体	250	55	271	1	3	1	2	13	7	3	11	13	3	13	11	12	16	0	4	113	689
	計	19,600	3,478	5,588	186	114	115	150	648	227	108	144	185	480	152	135	185	775	11	64	3,679	32,345
貸出 利用 者 (人)	子ども	16,443	6,052	8,085	768	332	604	457	2,120	965	366	601	553	2,240	594	743	730	2,120	74	173	13,440	44,020
	大人	80,279	16,385	25,995	1,538	531	698	653	1,657	1,060	801	639	500	2,551	509	441	701	2,367	203	268	15,117	137,776
	団体	1,099	532	1,342	2	11	25	12	35	65	67	134	127	66	81	83	139	127	23	35	1,032	4,005
	計	97,821	22,969	35,422	2,308	874	1,327	1,122	3,812	2,090	1,234	1,374	1,180	4,857	1,184	1,267	1,570	4,614	300	476	29,589	185,801
貸出 冊数 (冊)	子ども	83,622	27,820	36,341	2,016	1,228	1,809	1,564	7,003	2,612	1,075	1,967	1,928	7,666	1,954	1,811	2,789	7,947	207	531	44,107	191,890
	大人	277,781	54,631	83,676	3,107	1,555	2,092	1,743	5,400	2,596	2,503	1,676	1,270	8,307	1,174	1,164	2,063	7,702	481	623	43,456	459,544
	団体	8,418	4,856	17,087	40	201	406	724	919	992	384	1,612	2,728	941	1,881	1,522	2,577	2,928	507	336	18,698	49,059
	計	369,821	87,307	137,104	5,163	2,984	4,307	4,031	13,322	6,200	3,962	5,255	5,926	16,914	5,009	4,497	7,429	18,577	1,195	1,490	106,261	700,493

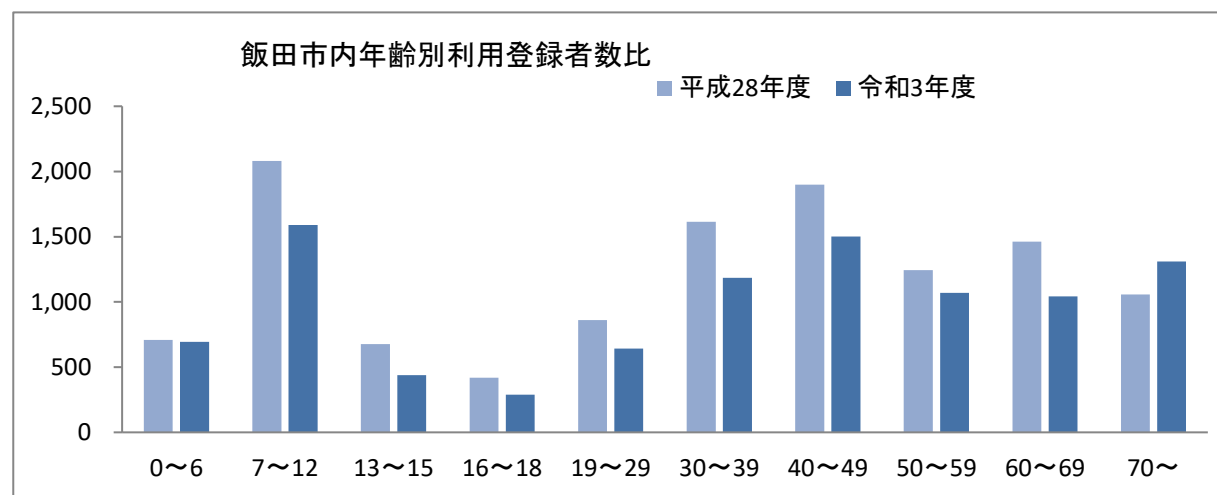
①-2 令和3年度 年齢別利用状況

*貸出利用者数は飯田市外利用者を含む

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:中央	4,803	8,879	2,761	16,443	1,120	5,670	11,288	16,556	13,771	14,917	16,957	80,279	96,722
貸出利用者数:鼎	2,571	2,907	574	6,052	212	762	2,993	3,335	2,495	2,827	3,761	16,385	22,437
貸出利用者数:上郷	1,939	5,179	967	8,085	528	1,325	4,610	4,909	4,372	4,764	5,487	25,995	34,080
貸出利用者数:3館計	9,313	16,965	4,302	30,580	1,860	7,757	18,891	24,800	20,638	22,508	26,205	122,659	153,239
飯田市内利用登録者数(a)	694	1,590	439	2,723	288	643	1,185	1,501	1,069	1,043	1,309	7,038	9,761
年齢別飯田市人口(R4.3) (b)	5,059	5,206	2,804	13,069	2,731	9,221	9,429	12,502	12,564	12,549	25,685	84,681	97,750
利用登録者数(a)／人口(b)	13.7%	30.5%	15.7%	20.8%	10.5%	7.0%	12.6%	12.0%	8.5%	8.3%	5.1%	8.3%	10.0%

平成28年度 年齢別利用状況

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:3館計	7,846	19,239	4,796	31,881	2,964	8,753	18,432	24,734	20,271	25,319	16,652	117,125	149,006
飯田市内利用登録者数(c)	708	2,080	676	3,464	420	861	1,615	1,898	1,243	1,461	1,058	8,556	12,020
年齢別飯田市人口(H29.3) (d)	6,041	5,607	3,057	14,705	3,084	9,783	10,928	13,584	12,056	14,955	23,928	88,318	103,023
利用登録者数(c)／人口(d)	11.7%	37.1%	22.1%	23.6%	13.6%	8.8%	14.8%	14.0%	10.3%	9.8%	4.4%	9.7%	11.7%



①-3 利用登録者数内訳

(ア) 令和3年度新規登録者数

単位個人(人)

	中央	県	上郷	分館	合計
個人(子ども)	332	124	134	596	1,186
(大人)	760	94	138	379	1,371
団体	10	9	67	8	94
合計	1,102	227	339	983	2,651

(イ) 飯田市在住者登録者数・令和3年度内に利用した登録者数 (個人)

単位 (人)

	中央	県	上郷	分館	合計	
貸出利用登録者数(累計) 市外含む A	17,743	3,177	4,932	3,566	29,418 (a)	
Aのうち R3年度に本を借りた利用登録者数 市外含む B	7,396	1,391	2,118	3,566	14,471 (b)	(a)のうち R3年度に 本を借りた利用登録 者の割合 (b)/(a) 49.2%
Aのうち 飯田市民の 利用登録者数 C	15,420	3,046	4,467	3,566	26,499 (c)	(a)のうち 飯田市民 の利用登録者の割合 (c)/(a) 90.1%
Cのうち R3年度に本を借りた飯田市民の 利用登録者数 D	6,496	1,334	1,930	3,566	13,326 (d)	R3年度に本を借りた 飯田市民の利用登 録者の 飯田市人口 に対する登録割合 (d)/(e) 13.6%

※飯田市人口 97,750 人 (令和4年3月末現在) (e)

①-4 令和3年度来館者数(中央図書館のみ)

	R3	R2	R1	H30
来館者数(人)	125,643	118,555	(139,114)*	153,045
開館日数(日)	290	291	290	291

*令和元年度は外壁改修工事に伴う正面玄関閉鎖のため、12月に7日間カウントなし

R2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため2~3月来館者減(2月33%減、3月14%減)

② 令和3年度 予約、レファレンス(調査相談)等

(ア) 予約数

単位(冊)

		中央	県	上郷	分館	R3計	R2	前年比
予約総件数		33,826	14,028	14,354	5,006	67,214	68,161	98.6%
個人	WEB	20,987	9,666	9,533	—	40,186	39,210	102.5%
	OPAC	2,260	549	1,363	—	4,172	4,755	87.7%
	窓口ほか	9,919	3,280	2,976	—	16,175	16,090	100.5%
団体		660	533	482	—	1,675	2,111	79.3%

(イ) 中央館から分館への貸出冊数

単位(冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代
H30	720	118	325	316	398	995	467	425
R1	655	112	281	376	300	760	801	311
R2	685	61	224	230	298	820	552	71
R3	539	147	170	131	255	593	453	36
うち Web 予約	271	39	48	99	202	0	278	11

	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
H30	308	714	385	385	809	802	31	51	7,287
R1	307	690	392	392	616	974	20	39	7,090
R2	335	657	186	186	639	1,422	17	6	6,698
R3	234	590	243	368	551	1,303	14	21	5,648
うち Web 予約	225	522	183	323	495	311	7	0	3,014

(ウ) レファレンス(調査相談)サービス件数

単位(件)

	中央	県	上郷	R3 計	R2
レファレンス総件数	1,934	119	206	2,259	2,164
うち口頭	1,810	116	193	2,119	2,022
うち電話・FAX	91	3	11	105	100
うちメール・文書	33	0	2	35	42

(エ) 相互貸借

単位(冊)

	中央	県	上郷	R3 計	R2
貸出冊数	514	30	76	620	569
借受冊数	437	156	57	650	627

(オ)複写サービス

・館内資料

	中央	鼎	上郷	R3計	R2
件数	1,245	66	233	1,544	1,541
枚数	13,148	212	857	14,217	10,935

・他館資料(複写取り寄せ)

	中央	鼎	上郷	R3計	R2
件数	20	4	1	25	48

③ 中央図書館 新聞閲覧システム等の利用

デジタル化した郷土新聞の利用が増加している。特に、南信州新聞や信州日報の記事検索の利用が多い。

(ア)中央図書館新聞閲覧システム等の利用数

		新聞(現物)閲覧 (人)	新聞閲覧システム 信毎データベース (人)	国会図書館デジタル 送信 (件)
件数	R1 年度	208	186	85
	R2 年度	336	83	87
	R3 年度	460	109	188

(イ)令和3年度デジタル化事業

デジタル化資料	データ搭載内容
南信州新聞	平成 30 年1月～令和元年 12 月
郷土AV資料 (カセットテープ 40 本)	「話の会」昭和 60 年分以降 等

④ホームページによる情報発信

幅広い情報発信の基盤となるよう、ページをメインページ、地域資料ページ、子どもの読書ページの3つで構成している。地域資料ページでは、地域資料ポータルとして、飯田市立図書館が所蔵する貴重資料の検索システムを核に、テーマ・地区別のブックリスト、地域研究のためのリンク集を提供している。

(ア)図書館ホームページアクセス数

アクセス数	153,596 件
-------	-----------

※トップページを経由しないアクセスも含む。

(イ)Facebookページアクセス数

アクセス数	32,497 回
アクセス者数	20,182 人



⑤南信州図書館ネットワーク

平成 23 年 7 月ネットワーク稼働、平成 26 年 7 月豊丘村加入、平成 29 年 7 月喬木村加入

南信州図書館ネットワーク内自治体間貸出・借受

		貸出			借受		
		R1 年度	R2年度	R3年度	R1年度	R2年度	R3年度
飯田市	冊数(冊)	14,035	14,621	14,779	18,967	20,794	22,342
	割合(%)	36.6	35.7	34.1	49.4	50.8	51.5
松川町	冊数(冊)	12,256	13,430	15,064	6,418	6,941	6,445
	割合(%)	31.9	32.8	34.8	16.7	16.9	14.9
高森町	冊数(冊)	5,375	5,784	5,813	7,001	6,833	8,198
	割合(%)	14.0	14.1	13.4	18.2	16.7	18.9
豊丘村	冊数(冊)	2,996	2,925	3,120	4,870	4,874	4,800
	割合(%)	7.8	7.1	7.2	12.7	11.9	11.1
喬木村	冊数(冊)	3,710	4,203	4,570	1,116	1,521	1,561
	割合(%)	9.7	10.3	10.5	2.9	3.7	3.6
合計	冊数(冊)	38,372	40,963	43,346	38,372	40,963	43,346

⑥貸出冊数の推移

(単位 冊)

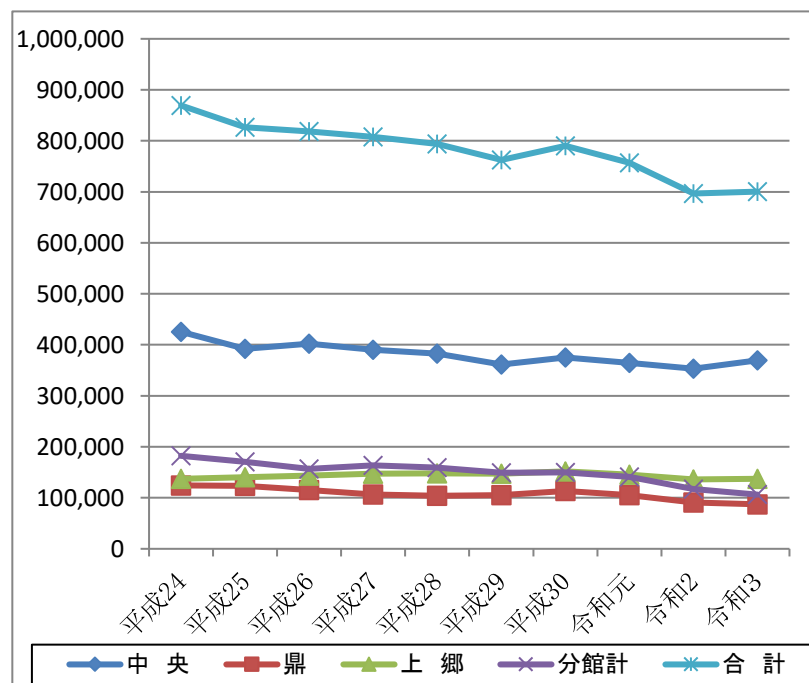
	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	前年比	5年前比
中 央	425,545	392,296	402,133	389,974	382,896	361,222	375,041	364,825	353,170	369,821	104.7%	96.6%
鼎	124,288	123,206	115,594	106,470	103,860	105,018	113,535	105,539	90,563	87,307	96.4%	84.1%
上 郷	137,150	140,330	143,840	147,133	148,204	147,390	151,881	145,190	136,057	137,104	100.8%	92.5%
3館計	686,983	655,832	661,567	643,577	634,960	613,630	640,457	615,554	579,790	594,232	102.5%	93.6%
羽 場	13,305	11,013	9,598	8,277	8,802	8,023	7,956	6,710	6,320	5,163	81.7%	58.7%
丸 山	5,105	4,196	2,169	2,573	3,103	3,487	4,237	4,172	2,814	2,984	106.0%	96.2%
東 野	8,893	8,320	6,706	6,225	6,020	5,745	5,742	5,938	5,206	4,307	82.7%	71.5%
座光寺	7,679	6,760	5,454	4,853	5,434	5,278	5,661	5,223	4,769	4,031	84.5%	74.2%
松 尾	18,222	16,605	16,845	19,023	17,832	16,163	15,849	14,684	14,250	13,322	93.5%	74.7%
下久堅	12,844	11,619	10,568	12,756	15,458	13,195	12,110	8,738	7,685	6,200	80.7%	40.1%
上久堅	4,057	4,565	2,413	4,254	4,673	4,741	5,235	5,570	4,041	3,962	98.0%	84.8%
千 代	5,926	5,461	5,705	6,881	6,455	6,469	8,434	7,435	6,886	5,255	76.3%	81.4%
龍 江	7,836	7,495	7,228	7,572	7,722	8,047	7,570	7,656	6,205	5,926	95.5%	76.7%
竜 丘	28,428	26,389	25,292	23,197	20,747	17,180	18,943	17,120	17,006	16,914	99.5%	81.5%
川 路	6,006	6,665	7,134	8,068	7,718	7,466	6,560	6,947	5,948	5,009	84.2%	64.9%
三 穂	8,835	8,770	9,625	9,972	8,975	8,118	7,889	6,825	4,711	4,497	95.5%	50.1%
山 本	11,672	11,114	10,857	11,563	11,165	12,081	11,013	9,768	8,237	7,429	90.2%	66.5%
伊賀良	39,727	37,695	32,686	34,620	31,604	29,656	29,429	31,124	19,546	18,577	95.0%	58.8%
上 村	736	1,161	1,535	1,781	1,612	1,634	1,389	1,467	1,546	1,195	77.3%	74.1%
南信濃	3,052	2,805	3,010	2,309	1,923	1,879	1,978	1,948	1,713	1,490	87.0%	77.5%
分館計	182,323	170,633	156,825	163,924	159,243	149,162	149,995	141,325	116,883	106,261	90.9%	66.7%
合 計	869,306	826,465	818,392	807,501	794,203	762,792	790,452	756,879	696,673	700,493	100.5%	88.2%

⑦貸出利用者数の推移

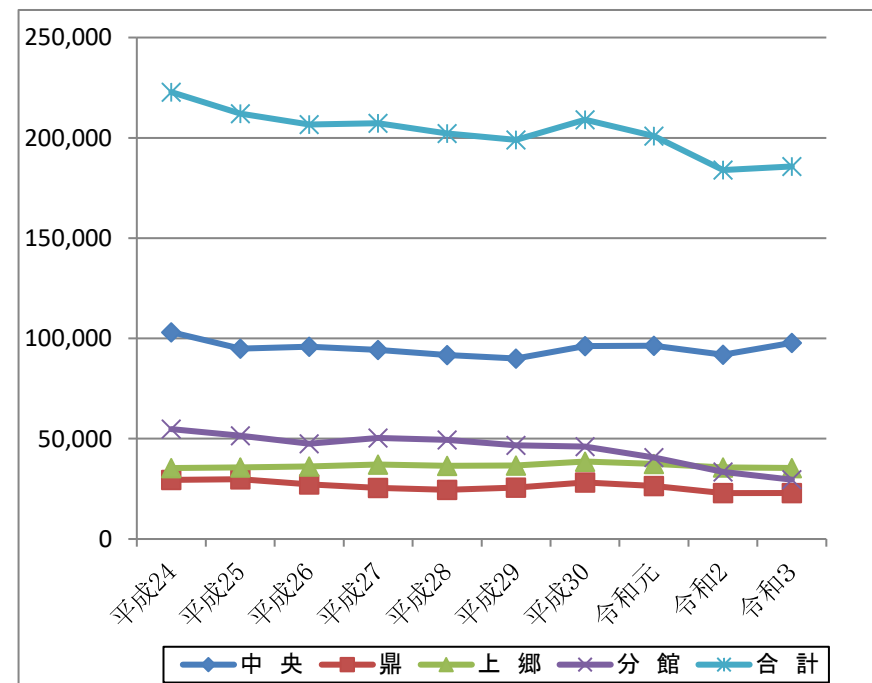
(単位 人)

	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	前年比	5年前比
中 央	103,133	94,961	95,798	94,238	91,668	90,001	96,158	96,327	91,888	97,821	106.5%	106.7%
鼎	29,453	29,813	27,174	25,487	24,524	25,684	28,127	26,372	22,901	22,969	100.3%	93.7%
上 郷	35,431	35,734	36,109	37,200	36,502	36,623	38,626	37,511	35,722	35,422	99.2%	97.0%
分 館	54,793	51,489	47,569	50,366	49,411	46,728	46,123	40,615	33,425	29,589	88.5%	59.9%
合 計	222,810	211,997	206,650	207,291	202,105	199,036	209,034	200,825	183,936	185,801	101.0%	91.9%

貸出冊数の推移



貸出利用者数の推移



(4) 障がい者・高齢者サービス

①録音図書貸出タイトル数

	R3 年度	R2 年度	R1 年度
中央	1,449	2,115	2,116
鼎	355	380	553

②録音図書貸出利用者数

	R3 年度	R2 年度	R1 年度
中央	827	959	992
鼎	355	380	544

③録音図書相互貸借件数(借受) ※サピエダウンロードを含む

	R3 年度	R2 年度	R1 年度
中央	280	358	653

④障がい者用資料製作状況

(ア) 令和3年度 録音図書製作数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	94	0	0

(イ) 令和3年度 録音雑誌・新聞等製作数

	タイトル数	CD 枚数	テープ本数
中央	274	633	0
鼎	64	303	52

(ウ) 令和3年度末 録音図書蔵書数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	1,860	2,551	22,025

⑤録音図書用資材の寄贈

11 月 18 日(木)に、毎年寄贈をいただいている飯田ライオンズクラブ様より、今年度で 38 回目となる資材の寄贈をいただいた。 寄贈内容 CD-RW 290 枚

⑥大活字本

	中央	鼎	上郷	合計
R3 年度 受入冊数	71	0	1	72
R3 年度末 蔵書冊数	1,146	27	1,045	2,218
R3 年度 貸出冊数	2,337	318	310	2,965

(5) 多文化サービス

英語教育への関心から、英語絵本の利用が伸びている。外国籍住民の人口比率により、中国の絵本・文芸書も多く利用されている。昨年、要望のもと購入を始めた英語多読向け資料を中央・上郷図書館で引き続き購入を行っている。

①令和3年度 外国語図書 貸出冊数

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
中央	1,086	84	22	0	2	40	3	1,237
鼎	6	0	1	0	0	0	0	7
上郷	275	0	0	0	0	0	0	275
合計	1,367	84	23	0	2	40	3	1,519

②外国語図書 蔵書冊数

		英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
R3年度 受入冊数	中央	47	0	0	0	0	0	0	47
	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	47	0	0	0	0	0	0	47
	合計	94	0	0	0	0	0	0	94
R3年度末 蔵書冊数	中央	1,428	1,100	87	11	4	283	16	2,929
	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	1,177	9	9	48	17	28	42	1,330
	合計	2,605	1,109	96	59	21	311	58	4,259

(6) 図書館サービス指数

項目		R3 年度	R2 年度	R 1 年度	人口 8～10 万 規模の市町村 平均 (R2 年度)
中央・県・上郷の開館日数 (平均)		285 日	283 日	283 日	平均 (R2 年度)
市民 1 人あたりの 蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数 (B)}}{\text{人 口 (A)}}$	8.57 冊	8.44 冊	8.37 冊	3.95 冊
市民 1 人あたりの 年間増加冊数	$\frac{\text{受入冊数 (C)}}{\text{人 口 (A)}}$	0.25 冊	0.41 冊	0.27 冊	0.11 冊
市民 1 人あたりの 貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{人 口 (A)}}$	6.66 冊	6.55 冊	7.02 冊	4.7 冊
市民 1 人あたりの 図書購入費	$\frac{\text{図書購入費 (F)}}{\text{人 口 (A)}}$	320 円	320 円	323 円	237 円
1 人 1 回あたりの 貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{個人利用者数 (H)}}$	3.58 冊	3.60 冊	3.58 冊	
図書の回転率	$\frac{\text{全館総貸出数 (K)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	83.6%	83.4%	90.7%	
開架率	$\frac{\text{開架図書冊数 (I)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	56.6%	56.5%	58.7%	
利用登録率	$\frac{\text{個人登録者数 (J)}}{\text{人 口 (A)}}$	32.4%	34.4%	33.9%	
職員の司書率	$\frac{\text{司書有資格者数 (M)}}{\text{職員数 (L)}}$	91.7%	84.0%	83.3%	
職員一人あたりの 貸出冊数	$\frac{\text{3 館総貸出冊数 (N)}}{\text{職員数 (L)}}$	24,760 冊	23,192 冊	25,648 冊	

※人口 8～10 万規模の市町村平均数値 (R2 年度):『日本の図書館 2021』(日本図書館協会発行)より

◆サービス効果

令和 3 年度 購入図書平均単価 (F/D)	×	市民一人あたり 貸出冊数 (E/A)	－	市民一人あたり 図書館費 (G/A)	=	サービス効果
1,542 円	×	6.66 冊	－	1,269 円	=	9,001 円

*この指標は、総供給数から総経費を引き、市民 1 人当たりの図書館サービスを金額で示したもの。

*基礎数値 (令和 4 年 3 月末日現在)

中央・県・上郷・16 分館含む

A : 人 口	97,750	B : 蔵書冊数	837,451	C : 受入冊数	24,633
D : 購入冊数	20,245	E : 個人貸出冊数	651,434	F : 図書購入費	31,219,652*
G : 図書館費	124,015,281*	H : 個人利用者数	181,796	I : 開架図書冊数	474,030
J : 個人登録者数	31,656	K : 全館総貸出数	700,493	*F, G は決算額	

中央・県・上郷 (3 館) のみ

L : 職員数	24	M : 司書有資格者数	22	N : 3 館総貸出冊数	594,232
---------	----	-------------	----	--------------	---------

開館日数 : 中央図書館 290 日 県図書館 283 日 上郷図書館 282 日 分館平均 106 日

(7) 令和3年度 貸出ベスト(中央・県・上郷)

令和3年度 貸出ベスト(中央・県・上郷)

①一般書

順位	書名	著者名	貸出数
1	52 ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	111
2	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	104
3	元彼の遺言状	新川 帆立	103
4	小説 8050	林 真理子	101
5	流浪の月	風良 ゆう	89
6	推し、燃ゆ	宇佐美 りん	88
6	魂手形	宮部 みゆき	88
8	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	82
9	お探し物は図書室まで	青山 美智子	81
9	希望の糸	東野 圭吾	81

②郷土資料

順位	書名	著者名	貸出数
1	飯田・上飯田の歴史 上・下	飯田市歴史研究所	64
2	飯田・下伊那の災害	吉田 忠正	29
3	週刊JR全駅・全車両基地 No.51		28
3	城下町飯田	塩沢 仁治	28
5	飯田線 そう別冊		27
5	描かれた上飯田	飯田市歴史研究所	27
5	(写真集)飯田線 モノクロームの残像	上島 幸隆	27
5	旅と鉄道 2014.September		27
9	飯田線百景	星野 昌彦	26
9	街道を歩く	前田 典子	26

③児童書

順位	書名	著者名	貸出数
1	はじめてのキャンプ	林 明子	96
2	番ねずみのヤカちゃん	ウィルバー	89
3	ふしぎ駄菓子屋銭天堂に ようこそ	廣嶋 玲子	73
4	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 15	廣嶋 玲子	70
5	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 10	廣嶋 玲子	67
5	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 7	廣嶋 玲子	67
7	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	廣嶋 玲子	66
7	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 4	廣嶋 玲子	66
7	みどりいろのたね	たかどのほうこ	66
10	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 12	廣嶋 玲子	64

④絵本

順位	書名	著者名	貸出数
1	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	325
2	くだもの	平山 和子	281
3	きゅつきゅつきゅつ	林 明子	277
4	ころころころ	元永 定正	233
4	おにぎり	平山 和子	204
6	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	203
7	どうぶつのおかあさん	薮内 正幸	187
8	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	183
9	こぐまちゃんのみずあそび	わかやま けん	173
10	どろんこハリー	ジーン・ジオン	171

2 令和3年度 実施事業

(1) 行事、連携事業等（中央・県・上郷）

（ア）講座・行事・読書活動推進事業等

【一般向け】

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	文章講座					8	54	8	54
②	山本多津也講演会	1	34						
計		1	34	0	0	8	54	9	88

①文章講座

第38期 令和2年11月～令和3年12月 受講者数：13名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年12月・令和3年1・8月の講座を延期。

会 場：上郷図書館 講 師：鎌倉貞男氏

②山本多津也講演会「人と語り合えば、本が10倍血肉になる!!」（オンライン講演会）

日時：令和4年2月27日(日)10:00～12:00 参加者：34名

日本最大級の読書会コミュニティ「猫町倶楽部」主宰者の山本多津也氏を講師に、読書会についての講演会をおこなった。「猫町倶楽部」の実践をもとに、読んだ本について語り合うことの魅力や、人と人とのコミュニケーションの深まりについて、たくさんの本の紹介を交えてお話しいただいた。この講演をきっかけに読書会を始めたグループがみられた。

【子ども向けのおはなし会・お楽しみ会・行事等】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事・おはなし会の中止があった。

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	お楽しみ会・おはなし会	88	437	14	138	26	308	128	883
②	分類ビンゴ	1	46	1	22	1	25	3	93
②	新春企画 とらとらスタンプラリー					1	36	1	36
③	おはなしぼうけんたい	1	236	1	15	1	16	3	267
④	Join us! いいだ Lib					1	3	1	3
⑤	図書館たんけんツアー	1	16					1	16
計		91	735	16	175	30	388	137	1,298

④Join us! いいだLib

一日司書体験（上郷図書館）

日 時 12月18日（土）午後2時～4時

参加者：3名

中学生を対象とした司書体験講座。館内の案内や簡単なクイズを通して、図書館の選書方法や配架について知ってもらった。ブックコートかけ講座では、自宅から本を持ちより、一人1冊ブックコートかけを行い、本を長く大切に楽しむための工夫について説明をした。推しの本のPOP作成、参加者同士のブックトークを行い、中学生のニーズを掴み、また参加した中学生に図書館を身近に感じてもらえた企画となった。POPは後日館内に掲示した。



【児童に関する講座・講演会など】

	会場	日時	回数	受講者	のべ参加人数
こどもの本の会	上郷図書館	毎月第2木曜日	6	17	65
えほんの会	上郷図書館	毎月第3木曜日	7	9	60
計			13	26	125

※こどもの本の会 5月から開始 9・1・2・3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

※えほんの会 5月から開始 9・1・2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

（イ）関係機関・地域との連携

【はじめまして絵本事業（ブックスタート）】（保健課との連携事業）

	回数	受診者(人)	対象者(人)	実施率(%)
7か月児相談	32	514	516	99.6%

実施会場：上郷保健センター・鼎保健センター・松尾公民館・伊賀良公民館

※令和2年度に4か月児健診で絵本プレゼントを実施していたため、調整期間として令和3年度は7月の7か月児相談からの実施となった。また、1月は新型コロナまん延防止等重点措置のため中止となり、2月に合わせて行った。2歳児相談での読みきかせ等は3年度も実施できなかった（パンフレット配布は継続）。

【おともだち絵本事業（セカンドブック）】※令和3年度からの新規事業

	保育所・認定こども園等 43園	保育所等へ通園していない児童	合計	実施率
4歳児	795	6	801	100%

幼児期の家庭での絵本を通じた親子のふれあいの充実を目的に、4歳児（年中児）への絵本プレゼント「おともだち絵本」事業（セカンドブック）を開始した。配布にあたっては保育所等へ協力を依頼し、43園で795名に希望する絵本をプレゼントした。園を通じた配布は8月から開始し、1月に完了。その後、保育所等へ通園していない児童6名に個別に配布を行うことで、市内の4歳児全てに絵本プレゼントをおこなった（2月終了）。



16種類の絵本のうち、最も選んだ児童が多かったものが『三びきのやぎのがらがらどん』で110名。次いで『おいしいのぼうけん』が86名、『わにわにのおふろ』が77名だった。

【子ども・親子向け】

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	育児サークル・乳幼児学級等	1	34	5	109	15	190	21	333
②	児童館読みきかせ	0	0	3	39	1	23	4	62
計		1	34	8	148	16	213	25	395

①子育て支援課・つどいの広場「子育て講習会」など

【小学校学年別図書リスト「よむリス」の作成】（学校図書館との連携）

小学生の自発的な読書習慣の形成を目指し、学校図書館担当者と共同で学年別の読んでほしい図書リストの作成を令和2年度から始めた。作成にあたっては、学校図書館担当者有志と図書リスト作成委員を組織し、計3回の作成会議を開いて図書の選定を行った。令和3年度は小学3・4年生向けの図書を各20作選定し、11月に学校を通じて対象児童へ配布した。

また、中央・県・上郷と図書分館にも「よむリス」コーナーを開設し、リストの本を紹介している。各小学校図書館においても、コーナーの設置や紹介プレートを作成したり、分館と共同で本を借りる取り組みを行ったりするなど、リストの活用を図っている。



【学校・保育所との連携】

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	幼・保育園 読みきかせ	8	149	37	1,159	26	726	71	2,034
②	小学校 利用体験	17	358	9	265	8	254	34	877
③	高校 絵本講座			1	2	8	227	9	229
計		25	507	47	1,426	42	1,207	114	3,140

① 明星保育園、殿岡保育園、丸山保育園、ルーテル幼稚園、山本保育園、飯田中央保育園 等

② 追手町小学校、県小学校、上郷小学校 等

③ 飯田 OIDE 長姫高校2年生、飯田女子高校2・3年生、飯田風越高校3年生

【職場体験学習、図書館実習受け入れ 等】

		中央			県			上郷			計		
		回数 (学校数)	体験 人数	人数 × 日 数	回数 (学校数)	体験 人数	人数 × 日 数	回数 (学校数)	体験 人数	人数 × 日 数	回数 (学校数)	体験 人数	人数 × 日 数
①	一般	1	1	2				2	2	3	3	3	5
計		1	1	2	0	0	0	2	2	3	3	3	5

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中学校・高校の職場体験学習は全て中止。

【大人向け】（市民との協働）

		回数	人数
①	子どもの本研究会「北沢彰利氏講演会」	1	11
②	飯田下伊那読書会交流会	1	32
③	鼎ナゾとき探偵団	4	46
計		6	89

① 北沢彰利講演会「なぜ今、再びエンデの『モモ』なのか」
（子どもの本研究会主催事業）

11月19日（金）10時～11時30分 参加者：11名

ミヒヤエル・エンデのコレクションを持つ黒姫童話館館長・北沢彰利氏の講演会を実施した。児童文学の古典『モモ』が大人に再注目されている理由や、作者の魅力を語った。



北沢彰利氏講演会

② 飯田下伊那読書会交流会

12月12日（日） 9時30分～11時30分 参加者：32名

飯伊婦人文庫、飯田市公民館、飯田市立図書館、読書会の有志で実行委員会を組織し、飯田下伊那読書会交流会を実施した。読書会の活動発表とグループに分かれて情報交換を行った。活発な意見交換が行われ、読書会に興味を持っていた個人の方が読書会に参加するきっかけになるなどの成果もあった。

○発表した読書会

有明読書会、アオハト会



飯田下伊那読書会交流会

③ 鼎ナゾとき探偵団

7月～11月 参加者：12名

鼎中学校の生徒と鼎地区の大人と一緒に郷土資料を調べて地域を学ぶ講座を鼎公民館と連携して行った。中学生から出された「鼎の由来」など6つのナゾを、中学生7人大人5人の探偵団員が本で調べたり現地へ行ったりして調査し、結果を模造紙にまとめた。模造紙は鼎地区の文化祭や鼎図書館、鼎中学校に巡回展示した。世代を越えた学習交流ができた。



鼎ナゾとき探偵団

(ウ) 関係機関・地域への協力（依頼があつておこなったもの）

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	いきいき教室など			1	23	2	21	3	44
②	読みきかせボランティア講座	1	6			6	46	7	52
③	いいだエフエム本の紹介	6	-					6	-
④	飯田女子短期大学 語り講座 (zoom)	1	50					1	50
計		8	56	1	23	8	67	17	146

(エ) 「よむとす〜こんな本いかが〜」の掲載 令和3年度 24件 （月2回の更新）

図書館職員による、図書館所蔵のおすすめ本をホームページでの紹介と併せ地元新聞へも掲載し、情報発信を行っている。掲載本の貸出につながり、読んだ感想を伝えてくれる利用者もあり、事業が定着している。

- ・「ふつう」「常識」「あたりまえ」
- ・昔ばなしの魅力
- ・小さな図書館
- ・海を渡り、ひろがる味
- ・「見えない」ことで「見えてくるもの」
- ・読んだあと… 等

(オ) テーマ本の展示

各館館内数か所にて、テーマを決めて本を集め展示、おおよそ1か月ごとに展示替えしている。

資料 展示	中央	県	上郷	計
件数	93	31	59	183
内容	・心のリラックス・心の健康 - 自殺予防月間（保健課連携） ・農業の小説 ・岩波少年文庫創刊 70 年 ・おうち飲み 等	・地域のナゾを解きあかせ ・戦争と平和・人権 ・ふわふわ、もふもふ ・体を動かそう！ 等	・GoTo読書 ・司書のお気に入り ・トラはネコ科 ・ふしぎなともだち 等	

- ・地域史研究集会「暮らしの中の景観」関連展示(中央図書館)
- ・美術博物館「春草没後 110 年」に合わせた図書展示、春草クイズ実施
- ・市民大学講座 志川節子氏『『博覧男爵』と田中芳男』に合わせた田中芳男関連図書展示
- ・「三六災害から 60 年」「飯田お練りまつり」 関連資料展示
- ・伊那谷地名研究会と共催の展示
- ・保健課と連携企画展示

(カ) 関係機関講座等での利用PR、図書展示、リスト配布、出張貸出 等 (回数)

		利用PR	本の展示・紹介	図書リスト配布	出張貸出			
					回数	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
飯田市民大学講座 (4回)		4	4	4	—	—	—	—
いいだ創業塾		1	1	1	—	—	—	—
飯田産業技術大学講座		2	—	2	—	—	—	—
つどいのひろば等、児童関連施設(4回)		4	4	4	4	12	16	49
計	10回	11	9	11	4	12	16	49

(キ) 図書館ボランティア

活動内容	中 央			県			上 郷			合 計		
	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数	件数	登録者数	延べ人数
録音図書作成	1	47	—	1	11	—				2	58	—
本の修理、装備 書架整理 など	3	3	30				2	2	22	5	5	52
環境整備	1	1	12							1	1	12
イベント受付	3	3	5							3	3	5
合 計	8	54	(47)	1	11		2	2	22	11	67	(69)

(2) 行事、連携事業等（分館）

*〔共〕は公民館や地区、学校などとの共催行事で読みきかせ等を行ったもの

*行事回数にはおたのしみ会、おはなし会、乳幼児学級、学級招待が含まれます

分館名	おたのしみ会・行事など						備考
	行事回数	日付	内 容	参加者数	係会回数	図書整理回数	
羽場	18	4月～5月	スタンプラリー	75	6	1	
		9月～10月	読書してビンゴ	70			
		10/30, 31	文化祭：日曜開館 古本市〔共〕	170			
		7/21～8/21	人形劇フェスタコラボ企画 風鈴づくり〔共〕	35			
		12/4	クリスマス会 ジャンボ絵本読みきかせ リース作り	24			
		3/23	寺子屋講師 宝箱づくり〔共〕	30			
			乳幼児学級 8回	52			
丸 山	12		お楽しみ会 2回	49	2	0	
			保育園での読みきかせ〔共〕 3回	62			
		11/7	文化祭において古本市開催〔共〕	300			
			乳幼児学級 6回	41			
東 野	25	4/11	大宮神社の境内でちんじゅの森のお話し会	24	4	2	
		12/11	クリスマス・バイオリンコンサート〔共〕	29			
		11/4～7	古本市 月末まで設置	80			
		夏休み中	自由研究用の参考本や資料コーナー	多数			
		5/26	乳幼児学級 16回	55			
座光寺	7	5/8, 12	絵本読み聞かせ（おはなし会）	11	3	1	
		8/7	紙コップで作る系操り（お楽しみ会）〔共〕	8			
		12/11	大型絵本、ペープサート（おはなし会）〔共〕	12			
		8/7	座光寺人形まつり共催おたのしみ会〔共〕	8			
		5/14, 6/8	読みきかせ、分館紹介（乳幼児学級）〔共〕	36			
松尾	53	5/15	こどもの読書の日 おはなし会	17	3	2	
		8/7	夏のおたのしみ会	35			
		12/4	クリスマスお楽しみ会	58			
			松尾小学校1年生、4年生来館	243			
		7/20～3/14	2年生 スタンプラリー ビンゴ〔共〕	117			
		11/16～3/14	1年生 スタンプラリー ビンゴ〔共〕	122			
			乳幼児学級 29回	1, 142			
下久堅	11	12/4	おたのしみ会 知久平諏訪神社	33	3	2	
		5/20	図書館へ来てねと絵本を紹介〔共〕	23			
		7/14	「下久堅のいい所発見」一環として見学〔共〕	28			
			放課後こども教室 8回	40			
上久堅	6	5～7, 10～12月	保育園での読み聞かせの会〔共〕	20	4	3	
千代	31	5/19	紙芝居・絵本の読みきかせ（千栄）	14	3	19	9回実施
		7/7	ジャンボ紙芝居・絵本の読みきかせ・七夕飾り（千代）	35			
		12/1	ジャンボ紙芝居・絵本の読み聞かせ・クリスマス（千代）	28			
		5月～3月	保育園の帰りに来館絵本の読み聞かせ（千栄）	90			
		5/17	乳幼児学級開講式に図書館説明後來館〔共〕	10			
		11/14	文化祭にて古本市〔共〕	多数			
		1年間	スタンプラリー	多数			
龍江	6	5/8	おはなしの会	7	5	2	
		6/26	作るおたのしみ会（工作・紙芝居）	19			
		12/4	クリスマス会	16			
			乳幼児学級 4回	42			
		11/7	文化祭特別開館・古本市〔共〕	30			
竜丘	20	4/24～5/12	こどもの読書週間に合わせて おはなし会	27	10	0	大人、子ども新規登録あり 大人、子ども新規登録あり
		7/31	夏のお楽しみ会	17			
		12/11	クリスマス会	28			
			乳幼児学級 2回	60			
			親子ファミリーデー〔共〕 2回	42			
			図書館見学 竜丘小学校1、2年生〔共〕	125			
		7月～1月	スタンプラリー 小学校図書館協賛〔共〕	180			
		11月～1月	小学校ポップ展示〔共〕	35			

分館名	おたのしみ会・行事など						備考
	行事回数	日付	内 容	参加者数	係会回数	図書整理回数	
川路	31		川路小学校での読みきかせ[共] 2回	70	3	17	
			乳幼児学級 6回	54			
		4月～通年	おはなしぼうけんたい100冊で金メダル	50			
		5月～6月	工作の本を借りよう	18			
		8月～9月	かわじとしゃかんオリンピック	36			
		8月～9月	トーチ展示	113			
		10/30	ハロウィン星を集めよう	16			
		12月～1月	分類別ビンゴ	21			
		8/6	人形劇電車ツアー[共]	7			
		10/30	ハロウィンパレード 図書館に寄ろう[共]	61			
三穂	7	4/21	保育園 図書館探検 おはなし会[共]	28	3	10	
		6/4, 12/9	小学校でのおはなしの会 低・高学年[共]	164			
		12/4	クリスマス会[共]	101			
			乳幼児学級 2回	22			
		11月	三穂小学校2年生来館：三穂分館の成り立ちなど[共]	289			
山本	29	3/21～4/18	子ども読書の日 スタンプラリー	67	3	2	
		12/1～12/23	クリスマス製作 キャンディレイ	59			
		1/5～1/9	新春お年玉・おみくじ	43			
			乳幼児学級 8回	155			
		11/17	さくら保育園年中来館：図書館探検[共]	22			
		2/13	公民館共催スタンプラリー、古本市[共]	0			
		8/6	飯田人形劇フェスタ [共]	5			
		年末～	郷土本展示	多数			
		7/24～9/1	旭中ボランティア受入[共]	8			各日程2名ずつ
伊賀良	24		おはなし会 3回	68	5	2	
			殿岡保育園年長クラス・未満児クラス来館	44			
		6/17	乳幼児学級 3回	65			
		10/19	伊賀良小学校5年2組来館：総合の時間[共]	35			新規登録：1名
		11/25	育良保育園年長クラス来館[共]	48			
		10/31	「環境わくわく体験講座（風力発電機&扇風機作り）」[共]	50			
		8月中	2年生児童推進本とポスターの展示[共]	339			
		9月中	伊賀良小職員推進本とポスターの展示[共]	357			
		10月～	原田泰治文庫関係の展示	439			
		10月～	伊賀良郷土文庫・資料の展示	439			
上村	1	10/30	子ども6名による本の読みきかせ	32	2	1	
		9/13	郷土本コーナー設置	6			
南信濃	37	4/28	読みきかせ（こどもの読書の日行事）	4	0	0	
		5/1	読みきかせ、ピンバッジ作り（こどもの読書の日行事）	6			
			保育園での読みきかせ[共] 7回	77			
		7/10	読みきかせ、多肉植物寄せ植え [共]	21			
		12/18	クリスマス会 [共]	40			
		—	和田小学校での読みきかせ（月2回、計14回）[共]	—			
		7月下旬～8月下旬 （小学校の夏休み期間に実施）	スタンプラリー	15			
		10月～2月	郷土の画家 北島新平氏追悼企画	多数			
		10/28～11/6	ハロウィン企画	30			
		11/22～12/25	クリスマス ツリーデコレーション企画	20			
		12/6～12/11	古本市	25			
		2/11～4/3	お雛祭り企画	多数			
		3/23～	ウクライナ情勢を知る企画	多数			

行事実施回数

318 回

行事参加人数

7,423 人

係会

59 回

蔵書整理

64 回

※「多数」は
参加者人数に含まず

(3) 令和3年度 主な行事等

	中 央 図 書 館	県 図 書 館
4 月	声の輪総会(4/28)	県声のボランティア新年度総会(4/30)
5 月	図書館たんけんツアー16人 拡大ネットワーク会議(5/20) 追手町小学校学級招待70人 児童書リユース内覧会(5/28)	県下山いきいき教室(5/20)23人
6 月	第1回図書館協議会(6/11) 飯田下伊那図書館協会総会(6/23) 録音図書製作養成講座(6/16～) 追手町小学校学級招待36人	
7 月	追手町小学校学級招待52人	県ナゾとき探偵団結団式(7/11)12人
8 月	第72回長野県図書館大会第1回準備委員会(8/27)	県ナゾとき探偵団調査(8/11)10人 切石児童クラブおたのしみ会(8/12)9人 県児童クラブおたのしみ会(8/18)16人
9 月		県声のボランティア外部講師研修会(9/22)
10月	三穂小学校利用体験プログラム18人	県ナゾとき探偵団現地調査(10/3)12人 県声のボランティア自己研修会(10/13) 県小学校2年図書館利用体験(10/26・11/5) 県ナゾとき探偵団まとめの会(10/31)12人
11月	作家・志川節子氏来館(11/6) 子どもの本研究会 北沢彰利氏講演会(11/19)23人 飯伊婦人文庫 合同読書会(11/21)15人 川路小学校利用体験プログラム19人 平谷小学校利用体験プログラム10人	飯田OIDE長姫高校絵本読み聞かせ講座(11/2)2人 県ナゾとき探偵団 県文化祭展示発表(11/6～7) 以降巡回展示 県図書館(～12月)、県中学校(1～3月)
12月	特別リユース市(12/2～5) 飯田下伊那読書会交流会(12/12)32人 追手町小学校学級招待153人 長野県図書館大会第2回準備委員会(12/22)	
1 月	新春おたのしみ本(1/5～1/6) 30包	新春おたのしみ本(1/5～)20包 旧県図書館解体工事(1～3月)
2 月	蔵書点検臨時休館(2/1～4) 飯田下伊那図書館協会支部会(2/10) 第3回図書館協議会(2/25) 長野県図書館大会第3回準備委員会(2/25) 読書推進講演会「山本多津也講演会」(2/27)	蔵書点検臨時休館(2/10)
3 月	第72回長野県図書館大会第3回準備委員会	県声のボランティア年度末総会(書面開催) 切石児童クラブおたのしみ会(3/30)14人
定 例 行 事	・おはなし会(毎週土曜 対象別に2回) ・7ヶ月相談でのはじめまして絵本配布(伊賀良ブロック) ・声の輪例会(年8回) ・録音図書製作ボランティア講座(月1回) ・婦人文庫運営委員会(月1回) ・子どもの本研究会(年9回) ・4市町村間ネットワーク会議(年6回) ・4市町村間拡大ネットワーク会議(年1回)	・7カ月相談でのはじめまして絵本配布(県ブロック) ・保育園おはなし会 県あかり保育園(年26回)・ 県みつば保育園(年7回) 明星保育園(年4回) ・乳幼児学級等おはなし会(年5回) ・『としょかんの窓』(年3回発行)

上 郷 図 書 館	分 館	職 員 研 修 等	
飯田女子高3年紙芝居講座(4/16)	第1回分館長主事会(4/20)		4 月
講座「こどもの本の会」開始(5/13) 講座「えほんの会」開始(5/20) 学校図書館担当者会(5/21) 読みきかせボランティア代表者会(5/26)		公共図書館初任職員研修会(県立図書館主催) DVD研修 県公共図書館長会議(5/28) オンライン参加2人	5 月
おもしろ科学工場の科学教室(6/12) おもしろ科学工房特別講座(6/20)	東野分館蔵書点検(6/3) 伊賀良分館蔵書点検 (6/9・10)		6 月
上郷いきいき教室(7/16)12人 学校図書館担当者研修会(7/30)	座光寺分館蔵書点検(7/15)		7 月
	コロナ禍により8/20より9/12まで休館		8 月
女子高2年読みきかせ講座(9/21・29・30) こども発達センターひまわり図書館利用体験(9/28)			9 月
女子高2年読みきかせ講座(10/5・6) 上郷小2年図書館利用体験(10/26) 風越高3年読みきかせ講座(10/27)	上久堅分館蔵書点検(10/7) 伊賀良分館「ふるさと伊賀良原田泰治文庫」開設(10/2)	初任職員レファレンス研修(10/7)中央図書館3人 長野県図書館長研修(10/15)2人	10月
上郷小3年図書館利用体験(11/4・5) 上郷小2年図書館利用体験(11/5) 飯田女子高3年わらべうた講座(11/12)		長野県図書館大会(11/6)中野市本会場4人・豊丘村サテライト会場 全国図書館大会(山梨大会)オンライン参加 図書館総合展 オンライン参加	11月
上久堅小学校読みきかせ(12/7) 飯田西中学校読書旬間 司書のおすすめ本POP展示 えほんの会わらべうたであそびましょ(12/16)35人 上郷児童クラブ読みきかせ(12/10)23人 文章講座修了式(12/19) Join us!いいだLib 一日司書体験(12/18)3人	第2回分館長主事会・ 第1回分館研修会(12/3)	図書館党職員著作権実務講習会(自主研修) オンライン受講 関東甲信越静地区図書館地区別講習 オンライン受講	12月
新春たまてばこ本(1/5～1/9)65包 とらとらスタンプラリー(1/5～1/9)36人 学校図書館担当者会(1/21)	コロナ禍により1/12より3/6まで休館		1 月
蔵書点検臨時休館(2/8・9)			2 月
上郷いきいき教室(3/16)9人			3 月
・おはなし会(毎週水曜) ・こどもの本の会(年6回) ・えほんの会(年7回) ・7ヶ月相談ではじめまして絵本配布(松尾・上郷ブロック) ・保育園おはなし会 上郷なかよし保育園(年8回) 上郷西保育園(年8回) ・育児サークル等お話し会(年15回) ・文章講座(年8回)	・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園・小学校おはなし会 ・分館研修会(各分館ごと実施)	県立長野図書館これからの公共図書館研究会(年度内随時)3人 市町村と県による協働電子図書館ワーキンググループ(年度内随時)1人	定例行事

3 施設管理

(1) 施設改修

①施設設備改修・修繕

図書館利用者が安心して利用できる施設であるために、設備等の定期的な点検の他、経年劣化による故障や不具合の生じた箇所の改修・修繕を実施した。

【令和3年度の主な施設改修・修繕】

中央図書館	1階照明器具 LED 化工事
	空調設備圧縮機交換工事
上郷図書館	入口自動ドア修繕

②今後の図書館施設の管理計画

令和2年度末に策定された「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」において、図書館施設における施設管理計画を示した。

当計画においては、

- ・「事後保全型」の施設管理方法から「予防保全型」の施設管理方法への転換
- ・時代の変化に対応した施設環境整備
- ・法令等を踏まえた維持管理の徹底
- ・工事・修繕等の改修履歴の整備

以上4つの項目を施設整備の基本的方針として、5年に1度の定期的な劣化状況調査の結果に基づいた計画的な施設整備を行うこととしている。

【令和4年度～令和7年度に実施予定の施設整備】

施設整備項目		施設整備内容
予防保全型改修事業		屋根改修工事（中央、上郷） 空調更新工事（中央） 外壁改修工事（中央）
環境改善型事業	トイレ洋式化改修	各階男女別に最低1箇所の洋式トイレを整備（上郷）
	照明器具 LED 化	LED 照明器具への交換（中央、上郷）

(2) 旧鼎図書館解体工事

鼎中平の旧鼎図書館敷地は農林水産省からの借地であるため、鼎地区と話し合い理解を得て、施設の解体工事を安全に行った。今後、更地になり次第、敷地を農林水産省へ返還する。

工事期間 令和3年12月15日～令和4年3月11日

工事費用 4,884,000 円

資料編



飯田駅前図書館 開設準備

1 沿革

(1) 中央図書館

- ・明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立を提唱。
旧飯田藩主堀家の蔵書を購入。
 - ・大正 4 年 11 月 10 日 公立図書館となる。(町立)
 - ・昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部の建物に移る。
 - ・昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町・上飯田町合併により市立図書館となる。
 - ・昭和 13 年 書庫新築。
 - ・昭和 13 年 2 月 11 日 長野県知事より表彰される。(館の運営宜しきを得、逐年成績みるものあり云々)
 - ・昭和 23 年 6 月 附設公民館増築。
 - ・昭和 31 年 9 月 30 日 近隣 7 か村と合併し、当館が本館となり、旧 7 か村の地区に分館を置く。
 - ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村合併。川路分館を加え 8 分館となる。
 - ・昭和 38 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内に分室を設ける。
 - ・昭和 39 年 3 月 31 日 龍江村・千代村・上久堅村合併・龍江・千代・上久堅を加え 11 分館となる。
 - ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設ける。
 - ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分室を分館にし、中央・第一・第二公会堂の 3 か所で貸出をする。(12 分館となる)
 - ・昭和 45 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内の分室を廃止する。
 - ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分室を分館にし、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。(13 分館となる)
 - ・昭和 47 年 地域文庫連絡会発足。
 - ・昭和 48 年 6 月 1 日 丸山分館が飯田農協で貸出をしていたが、これを廃し丸山連合自治会集会所(丸山 8 区旧消防署分署跡)で貸出することになる。
 - ・昭和 49 年 2 月 27 日 児童室・婦人文庫室・会議室(新館)竣工。
 - ・昭和 53 年度 モデル分館事業として「児童向け土曜貸出」を、下久堅(5 月)、松尾(7 月)、龍江(1 月)の 3 館が実施。
 - ・昭和 54 年度 土曜貸出を羽場・千代・伊賀良分館が実施、計 6 館となる。
 - ・昭和 54 年 4 月 羽場分館(公民館)完成。
 - ・昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築移転のため閉館となる。
 - ・昭和 55 年 1 月 8 日 飯田文化会館で仮開館開始。
 - ・昭和 55 年 1 月 飯田市公民館図書室で土曜貸出を始める。(橋南地域へのサービスのため)
 - ・昭和 55 年 3 月 18 日 旧図書館を取り壊す。
 - ・昭和 55 年 4 月 丸山分館(公民館)完成。
 - ・昭和 56 年 3 月 飯田市公民館図書室での土曜貸出をやめる。
 - ・昭和 56 年 5 月 15 日 市立飯田図書館改築完了。
 - ・昭和 56 年 7 月 3 日 市立飯田図書館改築完了竣工式。
 - ・昭和 56 年 7 月 5 日 市立飯田図書館新館開館。
 - ・昭和 57 年度 座光寺・竜丘・川路・山本土曜貸出実施。
 - ・昭和 58 年 保健課と連携し、7 か月乳児相談時に絵本の読みきかせの話を始める。
 - ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出実施。
 - ・昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町合併、飯田市立鼎分館となる。
 - ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野分館(公民館)完成。
 - ・昭和 60 年 6 月 1 日 東野分館開館、土曜貸出実施。
 - ・平成 3 年 6 月 15 日 本館、ヤングアダルトコーナー開設。
 - ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町合併、飯田市立上郷図書館となる。
- 合併により、市立飯田図書館を飯田市立中央図書館と改称。

- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。(NEC : LiCS-N)
- ・平成 10 年 3 月 31 日 「飯田市立中央図書館漢籍目録」刊行される。
- 3 月 除籍図書の市民還元を行う。
- ・平成 12 年 8 月 「かこさとしの世界」展 開催される。
- 10 月 外国語図書コーナーを設置し多文化サービス開始。
- ・平成 13 年 2 月 空調施設改修工事着工。同 6 月稼働 (繰越明許事業)
- ・平成 13 年 11 月 「はじめまして絵本」事業による 7 か月乳児健診時の絵本プレゼント開始。
- ・平成 15 年 6 月 かこさとし作『だるまちゃん・りんごんちゃん』出版される。
- ・平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-RⅢ)
- 図書館ホームページ開設、インターネット蔵書検索開始。
- ・平成 16 年 9 月 インターネットによる予約受付開始。
- ・平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併、上村分館・南信濃分館となる。
- ・平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索をホームページ上に公開。
- ・平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工、同施設内に伊賀良分館を移転。
- ・平成 18 年 4 月 29 日 中央図書館で祝日開館を本格実施。
- ・平成 18 年 8 月 25 日 ビジネス支援開始。
- ・平成 19 年 1 月 夜間開館試行。
- ・平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料目録を Web 上公開。
- ・平成 19 年 5 月 繰り下げ開館試行。
- ・平成 19 年 9 月 毎週木曜日繰下げ開館 12:00～20:00 開館実施。
- ・平成 20 年 4 月 毎週木曜日 10:00～20:00 開館実施。
- ・平成 22 年 12 月 27 日 図書館ネットワークに関する定住自立圏形成の追加協定を松川町・高森町と締結。
- ・平成 23 年 3 月 耐震改修工事竣工 (休館 10 月 18 日～11 月末)。
- ・平成 23 年 7 月 1 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-Re)
- 南信州図書館ネットワークを松川町図書館・高森町立図書館と運用開始。
- ・平成 24 年 3 月 16 分館の蔵書データ化を 22 年度と 23 年度 2 か年で実施。
- 中央図書館に地名コーナー設置
- ・平成 24 年 9 月 16 分館にインターネット用パソコン配置。
- ・平成 24 年 10 月 16 分館の蔵書データをホームページで公開、同時に分館からのインターネット予約開始。
- ・平成 25 年 7 月 1 日 美術博物館、歴史研究所の蔵書データをホームページで公開。
- ・平成 26 年 2 月 1 日 国立国会図書館「図書館向けデジタル資料送信サービス」による閲覧開始。
- ・平成 26 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークに豊丘村図書館が参加し、4 市町村での運用が始まる。
- ・平成 28 年 Facebook で情報発信を始める。
- ・平成 29 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re2)。南信州図書館ネットワークに喬木村(椋鳩十記念図書館)が参加。あわせて図書館のホームページをリニューアルし、地域資料や子ども読書のページでの情報発信を始めた。
- ・令和 3 年 7 月 1 日 開館時間を午前 9 時 30 分に変更。
- ・令和 4 年 5 月 19 日 ムトスぷらざ 3 階に中央図書館飯田駅前分室「飯田駅前図書館」を開設。

(2) 地域館

① 鼎図書館

- ・明治 43 年 12 月 7 日 開庫式を行い、青年会が管理、運営を行う。
- ・大正 12 年 7 月 26 日 県より私立図書館として認可される。
- ・昭和 25 年 7 月 公民館図書部として運営される。
- ・昭和 35 年 1 月 旧自治警察署跡へ移転して独自運営の図書館となる（鼎商工会と同居）。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 司書 1 名を配置して昼間開館を行う。
- ・昭和 54 年 9 月 27 日 条例が制定され、鼎町立鼎図書館となる。
- ・昭和 54 年 10 月 27 日 旧自治警察署跡を図書館のみに改築（中平の鼎図書館）。
- ・昭和 59 年 児童閲覧室のちの郷土資料室を増築
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 飯田市と合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 職員 2 名と土・日パート職員を配置して本館と同じ運営を行う。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により地域館になり、飯田市立鼎図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。
- ・平成 11 年 12 月 21 日 共生のまち推進事業実施（障害者対応施設整備）。
- ・令和 3 年 3 月 4 日 中平の鼎図書館最終開館。
- ・令和 3 年 3 月 14 日 施設の安全対策のため、鼎自治振興センター3 階へ移転開館。

② 上郷図書館

- ・大正 11 年 4 月 1 日 上郷青年会は上郷文庫設置を決定。
- ・大正 12 年 10 月 10 日 上郷青年会は小学校の一室を借りて上郷文庫を開館。
- ・昭和 2 年 7 月 18 日 文庫を小学校より信用組合に移転。蔵書 675 冊。
- ・昭和 10 年 11 月 22 日 図書館経営と山林経営の協力が認められ、上郷青年会は文部大臣表彰を受ける。
- ・昭和 11 年 7 月 21 日 下黒田に独立図書館建設、開館式。
- ・昭和 15 年 2 月 11 日 優良図書館として県知事表彰。
- ・昭和 16 年 7 月 12 日 上郷青年会図書館を村立上郷図書館へ移管式。
- ・昭和 21 年 7 月 1 日 図書館の一部を改装、国保直営の上郷診療所を併設。
- ・昭和 25 年 9 月 1 日 診療所は高松病院（現ゆうゆう）の位置に移転。
- ・昭和 31 年 7 月 1 日 図書館へ専任職員を置く。
- ・昭和 37 年 1 月 6 日 全日開館を開始、土・日を除き午前 10 時から午後 5 時まで。専任職員を 1 名増員。
- ・昭和 39 年 11 月 1 日 上郷村民会館落成にて図書館移転、一階の 3 室を占める。旧図書館は公民館下南分館として払い下げる。
- ・昭和 42 年 4 月 1 日 専任図書館長を置く。夜間開館の係として青年会員の奉仕を受ける。
- ・昭和 58 年 10 月 是枝英子著『知恵の樹を育てる-信州上郷図書館物語-』出版される。
- ・昭和 60 年 4 月 28 日 現図書館開館式。5 月 2 日竣工式。総経費 2 億 7 千万円。（敷地費含む）
- ・平成 5 年 7 月 1 日 飯田市と合併。飯田市立上郷図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。

(3) 分館

① 座光寺分館

- ・明治 36 年 4 月 23 日 青年団は文庫創立資金を村内より募り、文庫規則をつくる。
- ・明治 36 年 10 月 1 日 文庫を「座光寺文庫」と命名し小学校に設置。開庫式を開く。
- ・明治 37 年 10 月 10 日 「座光寺文庫」を「麻績文庫」と改名。
- ・大正 3 年 巡回文庫開設。
- ・大正 14 年 明治 27 年創立の「女子同窓会文庫」と合併する。

- ・昭和 8 年 11 月 4 日 「麻績文庫」規則を改正する。
- ・昭和 14 年 1 月 30 日 社会情勢に対処し、読書機関の重要性を認め、青年団に図書部を新設し、文庫を改革し、文庫の整理をする。
- ・昭和 14 年 3 月 11 日 国立図書館長・松本喜一氏視察する。
- ・昭和 14 年 3 月 19 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き文庫の経営及び製本法の指導を受ける。
- ・昭和 25 年 「麻績文庫」を「座光寺図書館」と改名する。
北部地区 5 か村（座光寺・上郷・市田・山吹・大島）にて図書館協会をつくる。
- ・昭和 31 年 青年団は図書館財産を村当局に寄付し、公民館図書部として運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により市立飯田図書館座光寺分館となる。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

② 松尾分館

- ・大正 12 年 12 月 皇太子成婚記念事業として、従来の青年文庫・児童文庫を統一して村立図書館の設立を計画し、村費 300 円を計上する。
- ・大正 13 年 1 月 26 日 「村立松尾図書館」開館式を行う。書籍数は児童文庫 671 冊、普通文庫 575 冊。以来館長には村長、副館長には小学校長、事務員には小学校教員があたり、図書館は小学校の建物の中にあり、学校にて運営する。
- ・昭和 21 年 図書館を公民館付属建物に移し、青年会が運営する。
- ・昭和 23 年 4 月 図書館が公民館に所属し、公民館図書部にて運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館松尾分館となる。
- ・昭和 53 年 7 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 4 月 14 日 公民館の新築に伴い同館内に分館を併設し毎週土曜日、水曜日、第 2・第 4 日曜日に開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

③ 下久堅分館

- ・大正 13 年 4 月 下久堅巡回文庫として発足。
- ・昭和 4 年 当時の青年会が中心となって、小学校内に村立図書館を設立。
- ・昭和 12 年 村役場へ移転。
- ・昭和 16 年 小学校へ移転。
- ・昭和 23 年 下久堅公民館設立と同時に公民館図書部へ移管。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館下久堅分館となる。
- ・昭和 44 年 2 月 20 日 新館落成。（公民館内に併設）開館。
- ・昭和 53 年 4 月 15 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 53 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 26 年 12 月 23 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

④ 上久堅分館

- ・昭和 25 年 4 月 1 日 上久堅公民館が設置されると、図書部として発足する。青年団の文化部が管理する。
- ・昭和 32 年 4 月 1 日 公民館図書部が管理する。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 上久堅村は飯田市に合併し、飯田市立図書館上久堅分館となる。
- ・昭和 41 年 11 月 上久堅公民館の一室を図書館とする。
- ・昭和 56 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 元年 1 月 分館の部屋を改築し広める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 5 月 7 日 健康相談室へ図書室を移転。

- ・平成 26 年 12 月 20 日 公民館の耐震改修に伴い、改修整備をおこなう。
- ⑤ 千代分館
- ・明治 27 年 千代小学校職員及び青年会有志により、千代小学校内に「千代文庫」を創立。
 - ・大正 2 年 1 月 30 日 「千代文庫」を千代青年会に管理委託。
 - ・大正 12 年 4 月 1 日 御成婚記念として「村立図書館」を設立し、前者を移管。(独立施設としての図書館ではなかった)
 - ・昭和 12 年 7 月 9 日 村出身、島岡亮太郎氏の寄贈により木造 2 階建 1 棟 (4 間×6 間、階段便所つき) の独立図書館を建築。名称「村立千代図書館」として発足。後、館内に「二宮報徳文庫」「児童文庫」「忠勇文庫」を特設。
 - ・昭和 14 年 2 月 11 日 県下優良図書館として県知事表彰を受ける。
 - ・昭和 23 年 4 月 1 日 千代公民館が管理にあたる。
 - ・昭和 39 年 3 月 30 日 千代村は飯田市に合併し、飯田市民立図書館千代分館となる。
 - ・昭和 52 年 6 月 19 日 小学校体育館建設のため取り壊し、小学校内の一部を仮分館とする。
 - ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
 - ・昭和 55 年 4 月 基幹集落センターの一室を図書館とし、開館する。
 - ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出を実施する。
 - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
 - ・平成 23 年 5 月 毛呂窪公民館移転に伴い同建物内に千栄分室を併設し開館する。
 - ・平成 26 年 7 月 20 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。
- ⑥ 龍江分館
- ・昭和 23 年 龍江公民館が設置されると図書部として発足する。図書室を村役場内に置く。
 - ・昭和 39 年 3 月 30 日 龍江村は飯田市に合併し、飯田市民立図書館龍江分館となる。
 - ・昭和 39 年 7 月 龍江支所事務室を半分に仕切り、その半分以上を図書室とする。
 - ・昭和 54 年 1 月 土曜貸出を始める。
 - ・昭和 54 年 職場団体貸出文庫を始める。
 - ・昭和 59 年 3 月 12 日 公民館の新築にともない同建物内に分館を併設し開館する。
 - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ⑦ 竜丘分館
- ・大正 9 年 9 月 青年の手により竜丘小学校内に竜丘文庫を設立し、青年会が管理する。
 - ・昭和 2 年 各部落に独立文庫ができる。竜丘処女会文庫ができる。
 - ・昭和 4 年 2 月 1 日 竜丘分庫、処女会文庫を統合して竜丘図書館を設立する。
 - ・昭和 12 年 1 月 26 日 村立図書館となる。
 - ・昭和 19 年 12 月 20 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き、読書講習会を開く。
 - ・昭和 21 年 3 月 マッカーサーの命により軍事関係の図書約 400 冊を廃棄する。
 - ・昭和 23 年 公民館が設置され、公民館図書部となる。
 - ・昭和 24 年 7 月 旧竜丘電気組合事務所を買収し、図書館に改造する。
 - ・昭和 25 年 10 月 24 日 創立 20 周年記念を兼ね開館式を行う。
 - ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村合併により、飯田市民立図書館竜丘分館となる。
 - ・昭和 51 年 4 月 1 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館。
 - ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
 - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
 - ・平成 13 年 5 月 5 日 公民館の新築に伴い同建物内に併設し開館する。
(公民館の中心施設として設置)
- ⑧ 川路分館
- ・大正 14 年 小学校内に図書室を設置。
 - ・昭和 17 年 3 月 村立川路図書室となる。

- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村は飯田市に合併し、飯田市立図書館川路分館となる。
- ・昭和 36 年 6 月 27 日 大水害にて蔵書が全部水に浸り、廃棄する。
- ・昭和 41 年 4 月 1 日 飯田市役所川路支所の一室を図書館とする。
- ・昭和 57 年 3 月 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し、開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑨ 三穂分館

- ・明治 29 年 三穂親友会創立。
- ・明治 38 年 日露戦争並びに親友会創立 10 周年記念事業として親友文庫を創設。
- ・大正 11 年 親友会文庫を三穂小学校に移管。
- ・大正 15 年 当時すでに誕生していた三穂青年会部落文庫を統合して村立図書館とする。同時に青年会が運営する。
- ・昭和 22 年 5 月 村立図書館を公民館に移管し、公民館図書部として発足する。
- ・昭和 26 年 部落巡回文庫開設。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館三穂分館となる。
- ・昭和 56 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 59 年 1 月 23 日 公民館の新築に伴い、同建物内に分館を開設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑩ 山本分館

- ・大正 11 年 各部落の青年会図書をまとめ、役場の 2 階に図書室が設けられる。運営は青年会があたる。
- ・昭和 2 年 山本小学校校庭の一隅の建物に「山本青年会図書室」を設立する。工費 740 円。
- ・昭和 26 年 山本公民館図書部へ移管。この時、青年学校図書もここへ移して一本化する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館山本分館となる。
- ・昭和 35 年 7 月 20 日 山本支所の裏手に倉庫を改造し更に増築。ここに図書館を移す。
- ・昭和 49 年 5 月 11 日 公民館を新築し、その一室を図書館分館とする。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 6 年 4 月 9 日 公民館の新築に伴い、別棟に図書館を併設しオープンする。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑪ 伊賀良分館

- ・昭和 15 年 1 月 15 日 伊賀良青年団新年総会において、図書館の建設を決議。
- ・昭和 15 年 2 月 北方・赤間栄吉氏の建築寄附により公会堂を改造して利用することとなる。敷地として村役場付近太平田所有を買収。
- ・昭和 15 年 2 月 27 日 県立図書館長の乙部泉三郎氏来村し設計指導する。設計者・木下作治氏。
- ・昭和 25 年 1 月 青年団は図書館が狭くなったので新築を計画を立て、資金の積み立てを計画。以後毎年 5,000 円ないし 10,000 円の積み立て。
- ・昭和 27 年 伊賀良公民館図書部となる。ただし、運営は青年団があたる。
- ・昭和 29 年 再び伊賀良青年団図書部となる。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館伊賀良分館となる。
- ・昭和 35 年 新築することに決定、予算 85 万円。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 新築する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 63 年 4 月 9 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 63 年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 18 年 4 月 22 日 伊賀良学習交流センター竣工に伴い、同館内に分館を移転してオープン。
- ・平成 19 年 6 月 開館日を拡大、火曜日と木曜日の午後も開館。

・平成 22 年 9 月

木曜日午前中開館

⑫ 羽場分館

・昭和 42 年 11 月 1 日
・昭和 43 年 4 月 1 日
・昭和 54 年 3 月 27 日

羽場地区に羽場分室を設置。
羽場分館となり、中央・第 1・第 2 公会堂の 3 か所で貸出をする。
公民館の新築に伴いその一室を図書館分館とし、中央公会堂は閉鎖する。

・昭和 54 年 5 月
・昭和 58 年 4 月
・平成 元年 4 月
・平成 8 年 4 月 1 日
・平成 10 年 10 月
・平成 12 年 3 月

土曜貸出を始める。
土曜貸出に大人も含める。
毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
公会堂の改修に伴い、羽場大休の第一分室を閉鎖する。
羽場大通りの第二分室を閉鎖する。

⑬ 丸山分館

・昭和 45 年 4 月 1 日

・昭和 46 年 4 月 1 日
・昭和 48 年 6 月 1 日
・昭和 49 年 7 月 20 日
・昭和 55 年 4 月
・昭和 56 年 4 月
・昭和 58 年 7 月 16 日

・平成 元年 2 月
・平成 2 年
・平成 8 年 4 月 1 日
・平成 15 年 3 月 31 日

丸山地区に分室を設置、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
丸山分館となり、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
飯田農協を廃し、丸山連合自治会集会所で貸出をする。
丸山公民館の一室にて貸出をする。
丸山公民館（全面改築）完成、図書室にて貸出をする。
土曜貸出を始める。
丸山連合自治会集会所での貸出を止め、新たに丸山児童館で貸出し、土曜貸出も児童館で行う。
丸山児童館での貸出を止め、丸山公民館で土曜貸出を始める。
滝の沢集会所（新築）滝の沢分室
分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
滝の沢分室を閉鎖する。

⑭ 東野分館

・昭和 60 年 4 月 1 日
・昭和 60 年 6 月 1 日
・平成 8 年 4 月 1 日

東野公民館の 2 階一室に東野分館を設置する。
開館、土曜貸出を始める。
分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑮ 上村分館

・平成 17 年 10 月 1 日
・平成 22 年 9 月

飯田市に合併。飯田市立中央図書館上村分館となる。
土曜日開館を第 2・第 4 の 10 時～12 時と改める。

⑯ 南信濃分館

・平成 17 年 10 月 1 日
・平成 18 年 10 月 1 日

飯田市に合併。飯田市立中央図書館南信濃分館となる。
定期開館開始。

(4) 飯田図書館 歴代館長

	氏 名	兼務／専任	在任期間
初 代	掛 川 良 平	兼 務	大正 4. 11～昭和 6. 3
第 二 代	両 隈 喜 重	兼 務	昭和 6. 4～昭和 13. 3
第 三 代	本 堂 順 一	兼 務	昭和 13. 4～昭和 22. 3
第 四 代	伊 藤 兵 三	専 任	昭和 22. 7～昭和 24. 3
第 五 代	小 林 保 一 (郊人)	専 任	昭和 25. 3～昭和 26. 9
第 六 代	本 堂 順 一	兼 務	昭和 26. 10～昭和 27. 3
第 七 代	池 元 威 男	専 任	昭和 27. 4～昭和 31. 3
第 八 代	松 澤 太 郎	兼 務	昭和 31. 4～昭和 39. 3
第 九 代	高 堂 正 男	兼 務	昭和 39. 4～昭和 40. 3
第 十 代	池 田 寿 一	専 任	昭和 40. 4～昭和 51. 3
第十一代	林 正 敏	専 任	昭和 51. 4～昭和 55. 3
第十二代	今 村 兼 義	専 任	昭和 55. 4～平成 6. 3
第十三代	代 田 一 行	専 任	平成 6. 4～平成 10. 3
第十四代	福 澤 善 紀	専 任	平成 10. 4～平成 12. 3
第十五代	岡 田 昌 伸	専 任	平成 12. 4～平成 17. 3
第十六代	稲 吉 憲 一	専 任	平成 17. 4～平成 18. 3
第十七代	仲 平 和 夫	専 任	平成 18. 4～平成 22. 3
第十八代	牧 内 和 人	専 任	平成 22. 4～平成 25. 3
第十九代	加 藤 みゆき	専 任	平成 25. 4～平成 27. 3
第二十代	遠 山 尚 久	専 任	平成 27. 4～平成 30. 3
第二十一代	櫻 井 毅	兼 務	平成 30. 4～平成 31. 3
第二十二代	瀧 本 明 子	専 任	平成 31. 4～

2 施 設

(1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

・敷 地 飯田市追手町 2 丁目 677 番地 3 面 積 1,625.47 m²
 ・建 物 鉄筋コンクリート3階建
 建築面積 1,014.28 m² 延床面積 2,507.63 m²

(2) 地 域 館

県図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

・敷 地 飯田市鼎上山 1890-1 面 積 251.46 m² (閲覧スペース 159.45 m²)
 ・建 物 鉄筋コンクリート造 (鼎自治振興センター3 階)

上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

・敷 地 飯田市上郷黒田 442 番地 1 面 積 1,249.83 m²
 ・建 物 鉄筋コンクリート 2 階建
 建築面積 581.89 m² 延床面積 1,117.31 m²

(3) 分 館

分 館 名	独 立 ・ 併 設	面積 (m ²)
羽 場	羽 場 公 民 館 内	58.59
丸 山	丸 山 公 民 館 内	61.20
東 野	東 野 公 民 館 内	78.00
座 光 寺	座 光 寺 公 民 館 内	53.00
松 尾	松 尾 公 民 館 内	101.68
下 久 堅	下 久 堅 公 民 館 内	71.22
上 久 堅	上 久 堅 公 民 館 内	42.80
千 代	千 代 公 民 館 内	66.24
	毛呂窪公民館 (千栄分室)	
龍 江	龍 江 公 民 館 内	77.49
竜 丘	竜 丘 公 民 館 内	136.80
川 路	川 路 公 民 館 内	49.56
三 穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山 本	山 本 公 民 館 内	90.72
伊 賀 良	伊賀良学習交流センター内	299.95
上 村	か み っ こ 交 流 館 内	162.75
南 信 濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16 分館・1 分室		合計 1,453.18 m ²

{ 内お話の部屋 28 m²
内書庫 7.2 m²

(4) コンピュータシステム

平成 23 年 7 月 1 新システム導入・南信州図書館ネットワーク運用開始。

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・豊丘村 (H26.7 加入)
- ・新システム: NEC LiCS-Re (リッチクライアント型システム)
- ・MARC : TRC MARC Tタイプ (図書館流通センター)

平成 29 年 7 月 1 南信州図書館ネットワークシステム更新・新システム稼働

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・豊丘村・喬木村 (H29.7 加入)
- ・新システム: NEC LiCS-Re2 (リッチクライアント型システム)
- ・MARC : TRC MARC Tタイプ (図書館流通センター)

3 図書館協議会委員

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条・飯田市立図書館条例第 11 条の規定により図書館協議会を置く。

(2) 任 期：2年

(3) 任 務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務について館長に意見を述べる。

(4) 令和3年度の主な協議事項

第 1 回 6月 11 日 辞令交付

飯田市立図書館サービス計画等について

令和2年度事業報告および令和3年度事業計画

駅前プラザ(仮称)について

第 2 回 11 月 19 日 飯田駅前プラザ(仮称)内図書コーナーについて

市町村と県による a11 信州協働電子図書館（仮称）事業（案）について

第 3 回 2月 25 日 令和3年度事業報告および令和4年度の取組について

（仮称）飯田駅前プラザ内図書コーナーについて

(5) 図書館協議会委員 10 名(令和3年度)

今村 智子	福沢 邦子	玉置 すみ子	竹内 恵子	矢澤 道彦
遠山 あづみ	和田 智紗	林 久人	会津 健市	酒井 剛

4 利用案内（令和4年4月1日現在）

(1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 中央図書館：午前9時30分～午後6時
※木曜日（祝日を除く）のみ午後8時まで開館
地域館：午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始（12/28～1/4）
※祝日は県・上郷図書館のみ休館（中央図書館は月曜以外の祝日は開館）
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方
※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

(2) 分館

【伊賀良分館】

火・水・日曜日：午後1時～5時
木・土曜日：午前10時～午後5時

【松尾・竜丘分館】

水曜日：午後1時～5時
土曜日：午前10時～午後5時
日曜日：午後1時～5時

【三穂分館】

水曜日：午前9時30分～11時30分
午後3時～5時
土曜日：午前10時～午後5時

【山本分館】

水曜日：午後1時～5時
※第1・3水曜日のみ午前10～12時
午後1時～午後5時
土曜日：午前9時～午後5時
日曜日：午後1時～5時

【川路分館】

水曜日：4月～9月 午後2時30分～午後5時30分
10月～3月 午後2時～午後5時
土曜日：午前10時～午後5時

【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

上久堅・千代・龍江分館】

水曜日：午後1時～5時
（千代は午後3時～5時、第2・4水曜日は午前10時30分～12時も開館）
土曜日：午前10時～午後5時

【千栄分室】

水曜日：午後3時～午後5時

【上村分館】

月～金曜日：午後3時～5時
第2・4土曜日：午前10時～12時

【南信濃分館】

月～金曜日：午後3時～5時
土曜日：午前10時～12時

5 予算

(1) 当初予算

（単位：千円）

内 訳	令和4年度当初	令和3年度当初	比 較
飯 田 市 予 算 総 額	47,750,000	47,470,000	280,000
10款 教 育 費	4,276,301	4,376,744	△ 100,443
5項 社 会 教 育 費	1,335,016	1,262,036	72,980
1目 社会教育総務費	7,149	6,793	356
2目 青少年健全育成費	1,384	1,082	302
3目 文化財保護費	88,471	69,361	19,110
4目 公民館費	462,426	375,332	87,094
5目 図書館費	260,712	219,165	41,547
6目 美術博物館費	210,819	237,886	△ 27,067
7目 文化会館費	242,846	291,444	△ 48,598
8目 歴史研究所費	61,209	60,973	236

(2) 令和3年度決算額一覧

(款)10 教育費 (項)05 社会教育費 (目)05 図書館費

※人件費を除く (単位:円)

細々目	細 節	中 央	県	上 郷	分 館	計	令和2年度決算	前年度対比
図 書 購入費	消耗図書費	16,710,121	1,309,552	6,271,462	6,399,417	30,690,552	31,150,775	△ 460,223
	備品図書費	529,100				529,100	511,115	17,985
会計年度	給与・諸手当等 (フルタイム)	22,763,904				22,763,904	20,943,110	1,820,794
任用職員	報酬等 (パートタイム)	4,516,942	569,459	548,096	14,932,686	20,567,183	20,986,906	△ 149,813
人件費	通勤手当 (パートタイム)	146,900	4,870	1,190	116,950	269,910		
図 書 館 管 理 運 営 費	旅費	87,920				87,920	63,760	24,160
	消耗品費	1,812,715	102,006	239,353		2,154,074	3,313,421	△ 1,159,347
	燃料費	20,198			113,846	134,044	111,934	22,110
	印刷製本費	191,961				191,961	126,346	65,615
	光熱水費	5,194,529	13,970	1,575,039	355,139	7,138,677	6,694,320	444,357
	修繕費	2,438,040	8,250	408,100		2,854,390	2,397,919	456,471
	通信運搬費	2,145,114	99,492	148,123	65,203	2,457,932	2,475,000	△ 17,068
	手数料	88,000				88,000	0	88,000
	保険料	124,203				124,203	167,833	△ 43,630
	委託料	11,966,233				11,966,233	15,076,338	△ 3,110,105
	使用料 及び賃借料	2,721,937	17,657	235,388	37,162	3,012,144	3,008,600	3,544
	工事請負費	3,063,830	4,884,000			7,947,830	25,044,800	△ 17,096,970
	原材料費	1,990				1,990	0	1,990
	備品購入費	769,120				769,120	2,198,900	△ 1,429,780
	負担金			74,530		74,530	104,026	△ 29,496
	公課費	0				0	52,200	△ 52,200
図 書 館 事 業 費	委員等報酬	90,450				90,450	93,800	△ 3,350
	報償費	233,182				233,182	138,000	95,182
	旅 費	14,683				14,683	10,175	4,508
	燃料費	308,373				308,373	267,438	40,935
	保険料	21,000				21,000	27,650	△ 6,650
	委託料	1,393,313				1,393,313	1,370,946	22,367
	負担金 補助及び交付金	33,700				33,700	68,700	△ 35,000
コンピュータシステム運営事業費		5,978,160				5,978,160	5,978,160	0
はじめまして絵本事業費		1,779,580				1,779,580	800,746	978,834
ビジネス支援事業費		339,143				339,143	342,430	△ 3,287
計		85,484,341	7,009,256	9,501,281	22,020,403	124,015,281	143,525,348	△ 19,510,067

6 図書館資料など

(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース

① 信濃毎日新聞データベース

新聞名称	データ搭載期間
信濃毎日新聞	明治6年7月5日～

② ビジネス情報検索

データベース名称	内 容
Gサーチ	起業情報、新聞・ビジネス雑誌記事検索、人物情報、マーケティング情報等

③ 官報情報検索サービス

データベース名称	データ搭載期間
官報情報検索データベース	昭和24年5月3日から当日発行分までの官報

(2) 図書館貴重資料

① マイクロフィルム

資 料 名	巻 数	資 料 名	巻 数
南信新聞 M35.1.1～	112 巻	第一線 他	1 巻
信州合同新聞	10 巻	平沢文書	27 巻
南信州 ～H23.12	216 巻	飯田市広報他	1 巻
伊那公報	71 巻	下伊那青年他	2 巻
信濃大衆新聞	18 巻	信州青年他	1 巻
信濃時事新聞	20 巻	飯田通信	1 巻
信州日報 ～H23.12	171 巻	竜丘時報	1 巻
南信日報	23 巻	青年史資料 18 地区	71 巻
南信タイムズ	2 巻	青年運動資料(金箱)	8 巻
飯田日日新聞他	1 巻	伊藤大八資料	11 巻
週刊下伊那	2 巻	上郷青年会資料	40 巻
飯田ニュース	3 巻	上郷時報	4 巻
飯田毎日	4 巻	その他新聞	5 巻
飯田の新聞	8 巻	飯田文書	13 巻
信州音楽新聞他	1 巻	郷土雑誌	5 巻
南信時事	11 巻	下伊那連合青年団資料	23 巻
信陽新聞	3 巻	「伊那」 S27.8～S50.12	13 巻
新信州日報	3 巻	小林郊人俳句関係資料	6 巻
南信毎日新聞	1 巻		
森本資料	24 巻		
飯田町小史他	10 巻	令和2年度末累計	947 巻

② デジタル資料

※は「新聞閲覧システム」で検索可能な新聞 南信州新聞、信州日報はキーワード検索も可

資 料 名		(欠号あり)
郷土新聞「南信州新聞」	※	昭 29～令元. 12 (H21～R3 年度作成)
〃 「信州日報」(「南信日報」含)	※	昭 23. 6～平 25. 11 (H22～H28 年度作成)
〃 「新信州日報」	※	昭 20. 11～昭 22. 9 (H22～H24 年度作成)
〃 「南信新聞」	※	明 35～昭 14. 7 (H23・24 年度作成)
〃 「第一線」	※	大 12・13 (H24 年度作成)

〃	「飯田ニュース」	※	昭 6. 8	(H24 年度作成)
〃	「南信時事」	※	昭 22～昭 29. 9	(H24 年度作成)
〃	「南信タイムズ」	※	昭 29. 7～昭 30. 11	(H24 年度作成)
〃	「飯田の新聞」	※	昭 23. 6～昭 29. 10	(H24 年度作成)
〃	「下伊那青年」他			(H24 年度作成)
〃	「深山自由新聞」	※	明 15. 3～明 38. 3	(H25 年度作成)
〃	「伊那公報」	※	明 24. 2～明 29. 3	(H24・25 年度作成)
〃	「信濃時事新聞」	※	大 4. 8～昭 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「信濃大衆新聞」	※	昭 6. 7～昭和 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「飯田毎日新聞」	※	昭 10. 11～昭 14. 5	(H25 年度作成)
〃	「信州合同新聞」	※	昭 14. 8～昭 17. 4	(H25 年度作成)
〃	「上郷時報」「竜丘時報」等			
郷土雑誌「伊那」(戦前分)			昭 27. 8～昭 50. 12 (H22・25 年度作成)	
〃	「あけぼの」等		153 誌	
〃	「下伊那教育」「組合製糸研究」等		16 誌	(H22・23 年度作成)
「学園飯田」			8 冊	(H24 年度作成)
郷土の書籍「伊那産業史」等			83 冊	(H25 年度作成)
森本資料(「政治と青年」含む)			172 件	(H25 年度作成)
小林郊人俳句関係資料			64 件	(H25 年度作成)
市岡家文書(書籍除く)			967 件	(H25 年度作成)
堀家蔵書(一部)			57 件	(H25 年度作成)

③特殊コレクション

① 堀家所蔵古書 1,330 点(7,882 冊)

飯田図書館の基礎となった飯田文庫が所蔵していた飯田藩主堀氏所蔵の和漢書。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されている。遠方からの利用者も多い。

② 市岡家所蔵古書 古書 178 点 文書 1,004 点 軸物 6 点 標本 6 点

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係の文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」(写真のみ)等、博物関係の原資料がある。

③ 村沢文庫 1,043 点

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である。

④ 平沢文書 8,300 点 (H15.7 飯田市美術博物館へ移管 H16.3 県宝に指定。その後、歴史研究所へ移管、図書館はマイクロフィルム所蔵)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

⑤ 飯田文書 243 点

飯田町、上飯田村(上飯田村の地図)の近世文書等。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

⑥ 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政

治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

⑦ 日夏文庫 9,940 冊

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のことが多い。

⑧ 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家等の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原敬等の直筆の手紙がある。

⑨ 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

⑩ 自由大学関係資料

大正 13 年 1 月 8 日、信南自由大学（のちに伊那自由大学と改称）が開校され昭和 4 年まで続いた。当時の自由大学関係資料を集めたもので、自由大学受講生のノート、テキスト、新聞記事、講師の手紙（複写）などである。

⑪ 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

⑫ 宮澤文庫 1,283 冊

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書等。

⑬ 正木文庫

飯田出身、名古屋在住の郷土史家正木敬二氏が執筆するにあたり収集しまとめられた資料。スクラップ帳、生原稿、図書等約 240 点。追悼の会が飯田で行われた際、親族より図書館へ寄贈された。

⑭ 河竹文庫 71 冊

飯田市山本出身で、河竹黙阿弥の長女糸女の養嗣子となった河竹繁俊（飯田市名誉市民）氏と、その次男で演劇研究者河竹登志夫氏の、演劇史・歌舞伎史の著書等。昭和 43 年に飯田市に寄贈された。

⑮ 竹村浪の人文庫 1,222 冊

講釈師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）641 冊。一般書 581 冊。

⑯ 小林郊人文庫

郷土俳壇史を著した俳人でもあり、昭和 25 年第 5 代図書館長となり伊那谷の郷土資料の収集、保存に尽力し郷土史継承に努めた。代表作『伊那の俳人』『伊那農民騒動史』はじめ四十数冊出版した。氏の蔵書及び俳句資料や丹念な新聞切り抜き資料（昭和 3～41 年）がある。

⑰ 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

⑱ 横田文子資料

昭和 11 年第 3 回芥川賞候補ともなった、知久町出身の女流文学者横田文子氏が創刊した「女人文芸」等の雑誌。平成 2 年遺族より寄贈された。その後岡島照子さんから関係者や関係雑誌の寄贈を受け、合わせて横田文子資料として保管している。

⑲ 古島文庫 757 冊

主税町出身の元東京大学名誉教授で、日本を代表する農業史学者であり「古島史学」を築いた古島敏雄氏の著書等。平成 7 年没後、東大にあった蔵書の一部が飯田図書館に寄贈された。

⑳ 日下部文庫【上郷図書館所蔵】2,207 冊

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

②① 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鴎外の全集など幅広い資料。

②② 高原日記コレクション【伊賀良学習交流センター所蔵】

平成 20 年に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

②③ 松尾亨庵史料

昭和 63（1988）年に龍江の松尾家より飯田市立図書館に寄託された、松尾亨庵関係史料。内容は、医学・漢学漢詩関係刊本、医学・漢学関係手稿、写本、雑書等。

②④ 清内路煙草資料

清内路煙草を製造し販売した原澤喜之助（飯田町）関係の資料や書簡等 657 点を清内路の郷土史家桜井伴氏が収集、昭和 60 年当館に寄贈された。

②⑤ 永井辰雄氏収集資料

飯田市馬場町出身のグラフィックデザイナー永井辰雄氏が収集した郷土史関連資料及び執筆論文。平成 27 年ご遺族より寄贈された。

②⑥ 武部善人氏寄贈資料

飯田市下久堅出身の元大阪府立大学名誉教授武部善人氏から下久堅公民館へ寄贈された産業経済等の専門書や歌集等の著書。平成 26 年下久堅公民館移転改築の際、中央図書館へ移管された。

②⑦ 小林正之文庫【上郷図書館所蔵】

竜丘村（飯田市長野原）出身の早稲田大学名誉教授（西洋史学）小林正之氏の蔵書が没後に寄贈されたもの。歴史・社会科学分野を中心とした図書約 1,300 冊と雑誌約 1,200 冊。

②⑧ 黒田文庫【上郷図書館所蔵】

大正時代から昭和 30 年代にかけて下黒田青年会が管理運営をしていた地域文庫で、下黒田北集会所に保管されていた主に戦前の出版物 686 冊が、上郷図書館へ寄贈された。

・その他

「飯田市立中央図書館漢籍目録」資料、筒井文庫、木地師資料など

7 図書館関係団体

団体名 ①設立年 ②会員数	概 略						
飯伊婦人文庫 ② 昭和 32 年 ②80 人	<あゆみ> ・ S32 県立長野図書館の PTA 母親文庫飯田図書館配本所が置かれ、「飯田婦人文庫」・「飯伊母親文庫」が発足 ・ S46 組織の統一を図り「飯伊婦人文庫」に名称変更 ・ H9 『みんなで読もう 飯伊婦人文庫 40 年の歴史』発行 ・ H14 『つながり ―聞き書き・70 人の女性に聞く読書と人生―』発行 ・ このころより「中学生との読書会」「高校生との読書会」「夜の読書会」等を開催 ・ H19 『みんなとだから読めた ―聞き書きによる飯田下伊那地方の読書会の歴史―』発行 ・ H19～飯田下伊那読書会交流会の開催 <活動> ・ 読書についての文集 毎年発行 ・ 各種読書会「有明読書会」「夜の読書会」「木曜読書会」「読書カフェ」など ・ 合同読書会 ・ 文学連続講座 ・ 飯田下伊那読書会交流会						
朗読奉仕の会 「声の輪」 ①昭和 58 年 ②46 人	<あゆみ> ・ S57 朗読奉仕ボランティアを募集し、1 年間の研修後、S58 「声の輪」が発足、朗読テープの製作を始める。 ・ H23 から DAISY 図書の作成 <活動> ・ 読書が困難な人のために「声の本」の製作 年間約 80 タイトル ・ 「声の輪だより」作成と貸出 ・ 利用者との交流会 ・ 定例学習会 毎月第 4 水曜日						
文章講座同窓会 ①昭和 58 年 ②43 人	<あゆみ> ・ S57 より図書館にて文章講座を開講。各期の講座終了後に受講生が自主的なグループを結成し、学習を続けている。同窓会はこのグループをまとめたもの。 ※文章講座のあゆみ <table border="0"> <tr> <td>第 1 期～15 期</td> <td>小原 謙一先生（昭和 57 年～平成 8 年）</td> </tr> <tr> <td>第 16 期～30 期</td> <td>清水 貫司先生（平成 9 年～平成 23 年）</td> </tr> <tr> <td>第 31 期～</td> <td>鎌倉 貞男先生（平成 25 年～）</td> </tr> </table> <活動> ・ 『くらしの中から』毎年発行 ・ オープン講座、講演会の開催	第 1 期～15 期	小原 謙一先生（昭和 57 年～平成 8 年）	第 16 期～30 期	清水 貫司先生（平成 9 年～平成 23 年）	第 31 期～	鎌倉 貞男先生（平成 25 年～）
第 1 期～15 期	小原 謙一先生（昭和 57 年～平成 8 年）						
第 16 期～30 期	清水 貫司先生（平成 9 年～平成 23 年）						
第 31 期～	鎌倉 貞男先生（平成 25 年～）						

子どもの本 研究会 ①昭和 47 年 ②15 人	<あゆみ> ・ S47「飯伊子どもの本研究会」発足 ・「子どもの本の学校」を図書館・子どもの本研究会・地域文庫連絡会共催で開設。 ・「飯田子どもまつり」を飯田子ども劇場や市の社会教育課と共に立ち上げる。 ・ H11 会員有志による読みきかせボランティア活動開始。 ・ H22 ボランティア活動グループが独立し別グループとなる。 <活動> ・ 例会 毎月第 2 金曜日 ・ 文集『えんどうまめ』を毎年不定期で発行 ・ 子どもの本についての講演会の開催
読みきかせボラ ンティアの会 ①平成 15 年 ②10 グループ 87 人	<あゆみ> ・ H15 市内の学校や保育園で読みきかせボランティアをしているグループの連絡会として発足 <活動> ・ グループ相互の情報交換 ・ 研修会
鼎声のボラン ティアグループ ①昭和 56 年 ②12 人	<あゆみ> ・ S56 グループ発足 ・ S59 鼎町と飯田市との合併により、鼎図書館に活動の拠点を移す <活動> ・ 読むことが困難な人のために、新聞コラム、「飯田市議会だより」、「広報かなえ・公民館報かなえ」、社協情報「おマメで」を録音。 ・ 利用者との交流会 ・ 技術向上のための研修会
おむすびの会 (手づくり絵本の会) ①昭和 56 年 ②11 人	<あゆみ> ・ S56「飯田手づくり絵本の会」発足 ・ H3「おむすびの会」に名称変更 ・ 長野県内連絡会、三県連絡会の発足 <活動> ・ 手づくり絵本巡回展 15 会場 200 冊以上を展示 ・ 各地区の乳幼児・母親・高齢者学級、小・中・高校などでも手づくり絵本の作成や普及に努める



令和4年度 図書館概要

2022年10月 発行

編集・発行／飯田市立中央図書館

〒395-0034 長野県飯田市追手町2-677-3

TEL : 0265-22-0706 FAX : 0265-22-0235

